



平成20年度市政執行方針・
教育行政執行方針・予算

特集

市民と行政による
協働のまちづくり

祝 登別温泉開湯150年特別企画

特集 **湯のまちに住む**

【写真】すこやかマタニティ教室（2月28日(木)・しんた21）

もくじ

- 市民と行政による協働のまちづくり…2
- 湯のまちに住む…10
- サミットの成功を願って…16
- 東奔西走…18
- うまい話にご用心・仲間たち…20
- 情報あらかると…21
- となりまちホットライン…34

平成20年度市政執行方針・ 教育行政執行方針・予算

特集 市民と行政による 協働のまちづくり



登別市長 上野 晃



登別市教育長 武田 博

平成20年度の予算案などを審議する『平成20年第1回登別市議会定例会』が2月25日(月)から始まり、初日に上野市長と武田教育長がそれぞれ『市政執行方針』と『教育行政執行方針』を発表しました。

今月号では、より多くの市民の参加を得て、市民との協働の取り組みを進める、これらの執行方針の要旨、予算についてお知らせします。

平成20年度 市政執行方針(要旨)

はじめに

本年は、うるう年、北京^{ペキン}ではオリンピックが開催され、本市では市長選挙が行われます。

また、登別温泉開湯150年を迎え、さらに北海道洞爺湖サミットが開催され、多彩な行事が予定されています。

わたしの任期は、残すところあと5カ月となりましたが、市政をめぐる諸情勢の変化への対応にそごをきたすことなく、行財政運営の万全を期するよう全力を尽くす所存です。で、一層のご理解とご協力をお願いします。

◎ 財政運営

昨年6月、『地方公共団体の財政健全化に関する法律』が制定され、地方自治体の長は毎年度、前年度の決算に基づき財政の健全化判断比率などを算定して、議会に報告し、かつ公表することが義務付けられました。

12月には政令で財政状況の判断基準、すなわち財政の早期健全化基準や財政再生基準、公営企業の経営健全化基準が数値で示されました。

この法律により、地方公共団体の財政運営に当たっては、普通会計や

特別会計だけではなく公営企業、地方公共団体が出資する公社、第三セクターの会計状況も含めて全体の経営管理をすること、単年度フロー

(※1) だけではなく、ストック面(※2)にも配慮した財政状況の判断基準によって、財政悪化を可能な限り早い段階で把握し、その改善に着手することが義務付けられました。

これらは、平成20年度決算から適用されますが、本市につきましてはこの基準はクリアできる見込みにあるものの、厳しい財政見通しから決して安心できる状況にはないと判断し、今後、一層財政の健全化に向けた取り組みを進めます。

※1 単年度のお金の流れ

※2 資産や負債の状況

◎ 登別温泉開湯150年・北海道洞爺湖サミット

登別温泉は開湯150年に当たります。登別観光協会を中心に、広く市民が参加できる各種の記念事業を行い、国際観光都市登別のさらなる発展を目指します。

また、7月に北海道洞爺湖サミットが開催され、海外から多くの関係者が訪れます。来訪者が心地よく滞在し当地の魅力満喫できるように、

まちを挙げて歓迎し、国際親善に尽くしたいと思えます。



重点施策

- ① 財政の健全化
- ② 登別温泉開湯150年と北海道洞爺湖サミット
- ③ 協働のまちづくり
- ④ 将来を見据えたまちづくり

① 財政の健全化

本市の財政環境は、平成16年から引き続き地方交付税などの大幅削減と長期にわたる不況や人口減少により税収が減少傾向にあるのに加え、市債の償還と団塊世代の職員の退職による退職手当など、歳出の増加が見込まれ、極めて厳しい状況にあります。

昨年8月に作成した平成19年度から平成22年度までの『中期財政見通し』では、平成17年度から実施している集中改革プラン（※3）を完遂したとしても、なお28億2千万円の収支不足額が見込まれました。

このため、集中改革プランをさらに上回る行財政改革を実施し、その取り組みを加速させます。

特に、少数精鋭を基本とした効率的な事務事業を行う組織体制の構築や職員の意識改革、政策形成能力の向上に向けた研修に努めるとともに、

事務事業の民間移譲や民間委託を進めて職員数の削減を前倒しします。

また、職員給与制度については、国の公務員給与制度改革の動向を注視するとともに、給与の独自削減を引き続き実施するなど、財政健全化に向けた可能な限りの取り組みを進めます。

※3 行政改革の推進を指して策定した計画

② 登別温泉開湯150年と北海道洞爺湖サミット

◎登別温泉開湯150年



登別温泉は、安政5年（1858年）に岡田半兵衛が道路を開削して『止宿所』を建て、この年、滝本金蔵が湯守になったのが始まりと言われており、本年は開湯150年の節目を迎えます。

併せて、懸案の登別温泉バイパスと泉源公園（間欠泉を活用した公園）が完成しますので、今日の温泉の基盤を築かれた先人の労苦をしのぶとともに、国際的に評価され親しまれ

る温泉地としてさらなる発展を期す飛躍の年として、年間を通じ多くの市民や事業者の参加により開湯150年記念事業を実施します。

◎北海道洞爺湖サミット

本年は北海道洞爺湖サミットが7月7日から9日までの3日間、洞爺湖町において開催されます。

この時期には主要国をはじめ、世界各国から多数の代表団や報道陣の来訪が予定され、さらに前後の長きにわたり、国内外の観光客の来訪も増加すると見込まれています。

本市としては、市民の協力・参加を得て、サミットのテーマのうち特に温暖化・環境問題とアフリカ支援に関する市民の取り組みをアピールするとともに、まちを挙げて来客を歓迎し満足していただけるよう努め、併せて登別の魅力を国内外に発信します。

③ 協働のまちづくり

これからのまちづくりは、住民の責任と判断により主体的に物事を決め、地域の特性を生かした活力ある地域社会づくりを進めていかなければなりません。

このため、多くの市民が市政に参加し、市民と行政の協働のまちづくりを進めていくことが緊要です。

平成18年10月に、まちづくり基本条例に基づき、広く市民参画の場である『市民自治推進委員会』を設置



▲市民自治フォーラム

し、まちづくりの課題について、熱心な論議を展開しています。

市民と行政の協働のまちづくりを進めるに当たっては、市民と行政のパートナーシップを涵養（養成）し、市民の自主性・主体性を尊重するとともにまちづくりに関する情報の共有を図ることが肝要です。

これまでも総合計画や条例など重要事項については、市民の皆さんのご意見をお聞きしながら取り組んできましたが、本年度は政策や計画などの企画・立案に当たって、より多くの市民の意見を反映するため、『パブリックコメント』の制度化について、市民自治推進委員会をはじめ広く市民の皆さんのご意見を伺いながら取り組みます。

また、市民自治推進委員会には、関心の高い政策や事業のあり方などについて、自主的にテーマを設定して論議し、積極的に提言するよう求めていきます。

④ 将来を見据えたまちづくり

本市は、バブル期の余波を受けて一時人口が増加した時期もありましたが、近年は減少に転じています。

これは、地元で雇用場が少ないことから、多くの若者は道外や札幌市などの都市圏へ流出していることと少子化が大きな要因として考えられます。

生産年齢人口の流出は、出生人口が減って、人口減と高齢化を促進し、結果、域内の生産や購買力の低下を招き、雇用の場のさらなる減少、税収の減少など縮小への悪循環へつながっています。

元気な北海道を築くためには、道内の数ブロックごとに活力のある経済圏を形成して、生産年齢人口の定着と生産額の拡大が図られるよう、これを支援する各種の施策と地域関係者の努力の積み重ねが必要と考えます。

◎西胆振地域のまちづくり

わたしたちが住むこの西胆振は、北海道の縮図とも言われるようにさまざまな産業が立地しており、時代の変遷を経て、幅広く優れた技術や知識、文化が蓄積されています。

これらの融合を図ることによって、それぞれの業種や生産・加工・流通部門の成長を阻む障壁を征服し、新たな分野への進出、より優れた産物や製品を生産・販売でき、雇用の場

も拡大するなど、地域の活性化が期待されますが、そのためには西胆振が一つのまちになって、行政と住民との協働の取り組みを進めることが最良の戦略であると考えます。



▲第2回西胆振地域連携フォーラム

一つのものになることによつて、従来の行政コストを大幅に削減することが可能となり、余剰財源をもつてこれまでできなかった分野への投資や新たな行政サービスの提供が可能となり、地域住民の福祉の向上につながるものと考えます。

わたしたちの子どもや孫の時代を考え、これからのまちづくりの目指す方向について市民の論議を深めていきます。

主な施策

- ① 地域経済の活性化
- ② 住み良いまちづくり
- ③ 安心・安全なまちづくり
- ④ 都市基盤整備の推進

① 地域経済の活性化

北海道の経済は、個人消費の低迷や企業倒産の増加など、依然として厳しい状況が続いており、市内経済においても改善の動きを実感するに至っていません。

さらに、昨今の原油価格高騰により、ガソリンや灯油のほか、加工食品や日用品などの値上げが行われ、市民の生活は非常に厳しい状況に置かれています。

◎登別市産業クラスター形成計画

市内の経済活性化対策の一つとして、観光産業とほかの産業との連携により、経済の活性化を目指す『登別市産業クラスター形成計画』の実現に向け、引き続き登別市産業クラスター形成協議会の活動を支援します。

本年度は、地域観光の魅力を旅行者に紹介し、案内業務を行う新会社『登別ゲートウェイセンター』が設立され、事業が展開される予定であるほか、自然療法を医学的に活用した『ヘルスツーリズムサービス』の提供と観光・健康保養に係る人材育成を目指し、登別市産業クラスター形成協議会や大学の研究者、地域の研究機関が共同で行っている研究成果について、事業化するための調査を進めることとしています。

◎観光

登別温泉開湯150年記念事業を重点

とした宣伝を行い、白老町や西いぶり戦略的観光推進協議会と連携して誘客活動に努めます。

なお、カールス温泉サンライバスキー場については、修学旅行などの受け入れ増加を図り、安定運営に努めます。



▲修学旅行でサンライバスキー場を訪れた高校生

◎農業

良質な畜産物の生産振興を図るとともに、新たな加工製品の開発、観光地の利点を活用したグリーンツーリズム（農村交流型の旅行）の受け入れを推進します。

◎漁業

漁港と関連施設の整備促進を図り、衛生管理の行き届いた生鮮魚介類の出荷に努めるとともに、市・町民や観光客に対し、目や舌で確かめ買



▲整備が進む登別漁港

い求めることができる『海鮮いちば』の開設など、マリンビジョン（※4）の推進を図ります。

※4 漁港のにぎわいを目指したまちづくり

② 住み良いまちづくり

すべての市民が安心して日常生活を営み、自らの意思で社会活動に参加する機会を等しく保有するためには、多様な個性を受け入れ、地域で支え合う温かい心をはぐくみ、さまざまな分野において住み良いまちづくりに取り組む必要があります。

◎福祉

懸案の福祉のまちづくり条例については、市民自治推進委員会の提案を受け、パブリックコメント（意見公募）を了して条例案を策定し、今議会に提案しました。

障がい者やその家族、市民の皆さんと協働で策定した『障害福祉計画』の第一期計画は、平成20年度で終了しますので、その成果を検証し、平成21年度からの第二期計画の策定に取り組めます。

◎安心して出産できる体制

妊婦の出産に係る経済的不安の軽減と母体や胎児の健康確保を図るため、妊婦健康診査に係る公費負担を5回まで拡大し、超音波検査をすべ



ての妊婦に行います。

また、産婦人科医や小児科医の不足により、地域の周産期医療体制に不備をきたしていますので、地域医療機関の連携を求めるとともに、道に対し産科医療体制整備計画の推進と医師確保について引き続き要請します。

◎放課後児童対策と児童虐待防止



子どもたちが放課後、安全に遊ぶことができる場所を確保するため、本年度は個別小学校空き教室を活用し、全学年を対象とする『放課後子ども教室』と、就労などのため放課後保護者が留守となる家庭の4年生までを対象とする、『放課後児童クラブ』を開設します。

また、児童虐待防止のため、『児童虐待防止マニュアル』をもとに関係機関の協力を得ながら、早期発見・未然防止に努めます。

◎高齢福祉

平成21年度から3年間の『高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画』の策定に取り組めます。

また、施設の老朽化が進んでいる養護老人ホーム恵寿園については、市内の社会福祉法人に運営を移譲し、

平成22年をめどに移転改築し、入居者の生活環境の向上を図ります。

本年4月からスタートする後期高齢者医療制度については、市は保険料の徴収や各種申請などの窓口事務を行うこととなりますので、引き続き制度の周知と円滑な運営に努めます。

◎健康対策

本市の国民健康保険加入者の医療費が全国平均を上回り、これが保険税を押し上げる要因となっています。このため、市民の健康づくりを目的としたヘルスパイオニアタウン事業の充実を図るとともに、がん検診、インフルエンザ予防などの各種疾病予防対策のほか、本年度から新たに始まる生活習慣病予防のための特定検診・特定保健指導の推進に努めます。

◎住民基本台帳カードの普及

市民の利便性の向上や行政事務の効率化を進める電子自治体への取り組みの成果を期するため、平成15年8月より発行している住民基本台帳カードについて、本年度から平成22年度までカード発行手数料を無料化し、その普及促進を図ります。

③ 安心・安全なまちづくり

◎防災

天災から人命や財産を守り、被害を最小限に食い止めるためには、市民一人一人が自らの生命や財産を守

る意識を高め、災害に備える必要があります。

このため、引き続き防災研修会やミニ防災訓練を実施するとともに、自主防災組織の育成に努めます。

◎救急救命

救急需要が引き続き高水準で推移することが予想されますので、救急車の適正利用を図るとともに、医療機関の協力を求め救急医療体制の確保に努めます。



▲高規格救急車の車内



▲高規格救急車

◎消防広域化

災害の多様化・大規模化などに対応し、消防力の強化を図るための消防広域化推進計画については、道が示した素案に基づき西胆振の各市町と連携して、調査・研究に取り組めます。

④ 都市基盤整備の推進

◎公園美化・整備

道路や公園、河川などの公共敷地の清掃や草刈りなどの美化活動を、市民と協働で行う『のぼりべつ・クリーン&フレッシュ事業』の参加者は年々増加し、平成19年12月末で町内会など26団体、351人の会員が登録しています。

今後、さらに参加市民の増加と活動の拡大を図るため、事業の周知と活動の助長に努めます。

市民の憩いの場として整備を進めている亀田記念公園については、バリアフリー化を引き続き実施します。また、貴重な動植物が生息し、環境省より『日本の重要湿地500』に選定されたキウシト湿原については、用地の買収と保全のための整備を行います。

◎道路整備

登別温泉バイパスがいよいよ本年6月に全面開通し、併せて泉源公園も落成の予定ですので、市としては関連する市道と花壇の整備を行います。

また、国道36号の拡幅工事と道道上登別室蘭線(若山工区)、道道俱多楽湖公園線(紅葉谷工区)の整備促進を図ります。

◎公営住宅

鷺別東団地の改築に向け除却を行い、幌別団地は廃止して跡地の活用

を図ります。

◎公共下水道事業

平成19年度末の普及率が90%を超える見込みとなりました。

本年度は、登別東町3丁目・4丁目について整備を進めます。

登別温泉町や札内町など公共下水道の整備を行う予定がない区域については、合併浄化槽による個別排水処理施設の整備を進めます。

また、し尿や浄化槽汚水を若山浄化センターで処理するため、投入施設の建設に係る地質調査と実施設計を行います。



▲若山浄化センター

おわりに

市政の推進に当たりましては、より多くの市民の参加を得て、協働の取り組みを進めたいと考えますので、議員の皆さん、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

平成20年度 教育行政執行方針(要旨)

はじめに

現在、わが国の教育は、新しい教育基本法の理念を具体化させるため、学校教育法をはじめとする教育3法¹の改正が行われ、これに伴う関係法制の整備や教育振興基本計画の策定など、教育の再生に向けた改革が進められています。

本年3月には、『生きる力』を育成するための具体的な手立てを確立する観点から、『新学習指導要領』の告示が予定されていますので、今後は、改訂の趣旨や内容を的確にとらえ、教育課程の編成・実施に取り組むことが重要となっています。

教育委員会としては、このような教育を取り巻く情勢の変化や改革の動向をしつかり受け止め、子どもたち一人一人が、希望と高い志を持ち、未来に向かって、心豊かに、たくましく生きぬいていく基盤となる力を、はぐくむ教育を推進します。

また、市民が、生涯にわたって生きがいを持ち、いつでも、どこでも、



誰もが学び、その成果を生かすことのできる、活力ある生涯学習社会の実現を目指します。

学校教育

これからの学校教育においては、地域や学校の実態に基づく創意工夫を生かした教育課程を編成し、学校・家庭・地域が一体となった学校づくりを進めることが重要です。

◎学校運営

校長のリーダーシップの下、学校評議員や学校評価を積極的に活用し、『信頼される学校づくり』が進められるよう、より一層、学校との連携を図ります。

また、義務教育においては、児童生徒の発達段階に応じ、9年間の体系的な教育を進めるため、小・中学校のつながりを意識した取り組みが重要ですので、各中学校区における小・中学校の連携を促します。

◎教職員の資質能力向上

質の高い教育活動を推進するためには、教職員の資質能力の向上を図ることが極めて大切です。

このため、教職員自らがその使命と責任を自覚し、専門性を高めることができるよう、各学校の研究・研修活動を積極的に奨励しました。

昨年度は、8校が教育実践研究校の指定を受け、このうち5校が公開研究会を開催するなど大きな成果を挙げました。

また、このたび、幌別東小学校が、『北海道教育実践表彰』を受賞したことは、当市の教育活動が、内外に高く評価されたものと受け止めています。

今後とも、研究指定や研修事業への参加を一層促すとともに、登別市教育研究会との連携を図り、各学校の取り組みを支援します。

◎学力の向上

基礎的・基本的な知識や技能の定着はもとより、それらを活用する能力などの育成を図る必要があります。

このため、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、北海道教育委員会が作成した『学校改善支援プラン』や、これまで実施した独自調査の分析結果などを活用し、児童生徒一人一人の個性や能力を伸ばす、指導方法の工夫改善の取り組みを促します。



◎豊かな人間性をはぐくむ教育

登別の自然や環境を生かした豊かな体験活動などを通して、他人を思いやる心や自律心、規範意識の醸成を図るなど、道徳教育の充実に努めます。

また、『北海道洞爺湖サミット』の開催を機に、さまざまな環境教育

の取り組みを進め、環境問題への関心を高めるなど、人や自然を大切にする心の育成に努めます。

◎不登校やいじめ、問題行動などへの対応

学校・家庭・地域・関係機関の一層の連携を図るとともに、引き続き『スクールカウンセラー』や『心の教室相談員』、『教育指導専門員』を配置し、教育相談や生徒指導の充実を図るなど、個々の状況に応じたきめ細かな対応に努めます。

◎情報教育



子どもたちが携帯電話やインターネットによる被害に巻き込まれる事件が多発していますので、登別市情報教育推進協議会と連携し、インターネットモラルやマナーの指導の充実を図ります。

◎健康や体力づくり

規則正しい生活習慣をはぐくむ『早寝・早起き・朝ごはん運動』の啓発活動や、望ましい食習慣の形成を図る『食育』の充実に努めるとともに、歯や口の健康づくり、薬物乱用防止教育や性教育などの教育活動を促進します。

◎特別支援教育

一人一人の教育的なニーズに応じ

た適切な指導や支援が進められるよう、学校の取り組みを支援するとともに、介助員や学習支援補助員を効果的に配置し、一層の充実を図ります。

◎学校図書館

学校図書データのベース化や図書の充実に努めるとともに、市立図書館との連携や学校図書館ボランティアの拡充を図り、児童生徒の読書活動が推進されるよう努めます。

◎学校給食

平成13年度の給食費改定以来、これまで据え置き、安全で栄養基準を満たした給食の提供に努めてきましたが、最近の急激な原油価格の高騰などから、賄い材料の価格上昇が続いていますので、本年度、給食費を改定することとしました。

◎社会教育

市民のさまざまな学習活動や地域活動については、自己実現はもとより、地域コミュニティを醸成し、地域の基盤強化や連帯感、教育力の向上などにもつながるものと考えますので、『社会教育中期計画』に基づき実施する、各種事業の一層の推進に努めます。

◎家庭教育

家庭教育は、子どもに対する愛情の上に、その責任を自覚し、基本的な生活習慣や自立心、心身の調和のとれた発達をはぐくむものであり、

教育の原点です。

このため、家庭教育学級やPTA・関係機関と連携した保護者対象の学習会などの充実に努めるとともに、『家庭教育手帳』や、『家庭教育ライブラリー』など、各種の啓発資料を活用し、家庭における教育力の向上を図ります。

◎青少年の健全育成

登別市子ども会育成連絡協議会や子ども地域交流プラザなどと連携し、ボランティア活動や自然体験活動などの取り組みを通して、規範意識や他人を思いやる心など豊かな人間性をはぐくみます。



▲幌別中学校区子ども地域交流プラザ運営委員会主催の『田植え』

◎児童生徒の安全・安心な環境づくり

『子ども110番スタディちゃんの家』の増設や、登別市青少年補導センターによる巡回指導に努めるとともに、学校・家庭・地域・関係団体と連携し、通学路における危険個所の点検やパトロール活動の充実に努めます。

◎放課後児童対策

放課後における、子どもたちの活動拠点として、学校の空き教室を活用した『放課後子ども教室』を、個別小学校に開設します。

この事業は、地域の方がたの参画を得て、交流活動などの取り組みを実施することから、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに過ごす環境づくりに大きく寄与するものと考えています。

◎文化・スポーツの振興

登別市文化・スポーツ振興財団をはじめ、各関係団体と連携し、市民の文化活動への参加促進や優れた芸術文化の鑑賞機会の提供、文化財の保護と活用など、文化事業の推進を図るとともに、スポーツ教室やスポーツフェスティバルの開催、指導者の育成、レクリエーション活動の充実に努めます。

また、本年7月には、登別温泉開湯150年記念事業の一環として、株式会社かんぽ生命保険とNHK、全国ラジオ体操連盟とが共催する『ラジオ体操会・みんなの体操会』が当市で開催されることとなりましたので、市民の健康や体力づくりへの関心が高まるよう協力します。

◎市立図書館

生涯学習の情報拠点として、図書資料などの整備充実を図るとともに、市民団体や図書館ボランティアと連携し、図書館活動の充実に努めます。

読み聞かせの研修会



▲市立図書館主催の読み聞かせの研修会

また、これまで試行で取り組んできた、毎週木曜日の開館時間延長を本格実施するとともに、1階トイレの洋式化を図り、利用者への利便性の向上に努めます。

◎教育施設の整備

登別小学校の暖房設備の更新、登別中学校の水洗化工事を実施するとともに、小中学校の大便器の洋式化について、今年度より、年次計画を持って取り組みます。

また、市民会館のボイラー取り替え工事を実施します。

●おわりに

教育委員会としては、いまだ混沌（こんとん）としていた教育情勢ではありますが、しっかりと未来を展望した基盤づくりが進められるよう、市長部局との連携を深め、諸施策を推進します。

市民の皆さん、市議会議員の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

平成20年度予算

●全会計総額

平成20年度の各会計（一般会計、8特別会計、水道事業会計）の予算総額は、349億8千630万円。平成19年度の当初予算と比較すると、14.1%の減となりました（9ページ表1参照）。平成19年度当初予算と比較すると、一般会計が5.3%の減（平成19.20年度における特殊要因である受託事業費や地域総合整備資金貸付金、土地開発公社貸付金を除く実質的な比較では2.9%の減）、特別会計が24.6%の減、水道事業会計が9.9%の増となりました。

現在、市の財政は、市債の償還や退職手当の増などにより大変厳しい状況にあります。

昨年8月に作成した『中期財政見通し』では、平成19年度から平成22年度までに28億2千万円の累積不足額が見込まれたことから、これを解消するため、財政健全化に向けた取り組みを進めています。

そのため、平成20年度の予算は、大型建設事業を抑制するとともに、経費全般にわたる徹底した節減合理化や市税収納率の向上、遊休不動産の売却、事務事業の見直しなどによる効果を反映しつつ、戸籍の電算化や妊婦健康診査の充実、小学校・図

書館の便所洋式化などの事業に取り組みことにしました。

●一般会計歳入

主な歳入（9ページ表2参照）は、市税が対前年度比3.8%増の56億3千741万円、地方交付税は対前年度比3.4%減の50億7千700万円をそれぞれ見込みました。

市債は、退職手当の増加に対応するための退職手当債4億3千220万円を含む、11億7千500万円を計上しています。

なお、市の貯金に当たる財政調整基金積立金などから3億5千万円、財政調整基金と同じ性格を持つ北海道市町村備荒資金組合超過納付金から2億1千万円を充て、財源不足を補うこととしました。

●一般会計歳出

歳出（9ページ表2参照）は、総務費が行政情報化経費や貸付金の減少などから、前年度比33.6%減の7億3千546万円となりました。

民生費は、医療助成や生活保護の扶助費が減少する見込みであることなどから、対前年度比4.1%減の56億982万円となりました。

土木費は、北海道からの受託事業である道道倶多楽湖公園線（紅葉谷工区）改良受託事業がありますが、幌別東団地建替事業が終了したことや市道改良・舗装事業が減少したこ

行財政改革に取り組む地方公共団体を対象に、平成19年度から平成21年度までの特例措置として、高金利の公的資金について繰上償還時の補償金が免除されることとなりました。市は、後年度の財政負担の軽減を図るため、この特例制度を活用することとし、平成19年度から平成21年度までの3年間に、一般会計で民間資金を含め約2億9千万円、下水道事業特別会計で約17億4千万円、水道事業会計で約5億1千万円の繰上償還(下水道事業特別会計と水道事業会計は借り換え)を行う予定です。

高金利市債の繰上償還を実施

となどから、対前年度比18・7%減の15億1千162万円となりました。教育費は、小学校と図書館便所の洋式化や放課後子ども教室の開設などの事業を計上し、対前年度比5%増の8億9千603万円となりました。市債の償還金に当たる公債費は、通常の市債償還金に加え、後年度の財政負担を軽減するため、高金利の公的資金を繰上償還することから、その元金6千54万円を計上し、対前年度比1・5%減の33億7千463万円となりました。給与費は、団塊の世代の定年退職により退職手当が増加しましたが、職員数の削減や給料・退職手当の独自削減などによる効果を反映したことから、対前年度比2・6%減の43億1千253万円となりました。

平成20年度の主な事業の予算額

◎総務費	
(仮称)西胆振地域づくりビジョン策定負担金	53万円
北海道洞爺湖サミット関係経費	700万円
まちづくり市民アンケート調査経費	40万円
戸籍電算化事業費	9,213万円
◎民生費	
重度心身障害者医療費助成経費	1億5,794万円
老人憩の家共和園建替事業費	4,600万円
高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定経費	46万円
後期高齢者健康診査経費	268万円
(仮称)鷺別児童クラブ整備事業費	850万円
◎衛生費	
救急医療対策事業負担金	1,227万円
健康増進事業費	2,831万円
クリニックセンター運営管理経費	7億3,717万円
汚水処理施設共同整備事業費負担金	108万円
◎商工費	
産業クラスター構築支援事業費	190万円
登別温泉開湯150年記念事業補助金	400万円
泉源公園周辺整備事業費	3,280万円
◎土木費	
市道改良・舗装事業費	1億4,660万円
キウシト湿原緑地保全事業費	5,610万円
市営住宅(鷺別東団地)除却事業費	3,510万円
市営住宅(幌別団地)除却事業費	1,590万円
市営住宅火災警報器設置費	906万円
◎教育費	
小学校便所洋式化事業費	4,250万円
鷺別小学校暖房設備整備事業費	850万円
図書館便所洋式化事業費	210万円
放課後子ども教室推進経費	572万円
◎国民健康保険特別会計	
保険給付費(医療費)	46億6,625万円
特定健診・保健指導関係経費	4,942万円
◎公共下水道事業特別会計	
下水道管渠整備事業費	9億7,220万円
汚水処理施設共同整備事業費	2,008万円
※各事業の予算額は、千円の位で切り上げて記載しています。	

(表1) 各会計予算総括表

会計区分	平成20年度当初予算額	平成19年度当初予算額	比較増減	伸率(%)
一般会計	183億7,800万円	194億800万円	△10億3,000万円	△5.3
特別会計	149億850万円	197億8,180万円	△48億7,330万円	△24.6
国民健康保険	65億7,480万円	68億4,360万円	△2億6,880万円	△3.9
学校給食事業	3億4,530万円	3億3,620万円	910万円	2.7
公共下水道事業	37億9,440万円	27億7,270万円	10億2,170万円	36.8
老人保健	5億8,400万円	68億3,520万円	△62億5,120万円	△91.5
簡易水道事業	2,820万円	3,370万円	△550万円	△16.3
介護保険	28億2,350万円	28億3,420万円	△1,070万円	△0.4
カルルス温泉スキー場事業	1億2,180万円	1億2,620万円	△440万円	△3.5
後期高齢者医療	6億3,650万円	—	6億3,650万円	皆増
水道事業会計	16億9,980万円	15億4,630万円	1億5,350万円	9.9
収益的支出	9億3,190万円	9億3,170万円	20万円	0.0
資本的支出	7億6,790万円	6億1,460万円	1億5,330万円	24.9
総合計	349億8,630万円	407億3,610万円	△57億4,980万円	△14.1

(表2)

費目	平成20年度		平成19年度当初予算額	比較増減	伸率(%)
	当初予算額	構成比(%)			
市税	56億3,741万円	30.7	54億3,062万円	2億679万円	3.8
地方交付税	50億7,700万円	27.6	52億5,700万円	△1億8,000万円	△3.4
使用料及び手数料	5億9,291万円	3.2	6億1,652万円	△2,361万円	△3.8
国庫支出金	20億6,855万円	11.3	23億7,032万円	△3億177万円	△12.7
道支出金	9億7,779万円	5.3	8億5,455万円	1億2,324万円	14.4
繰入金	8億2,181万円	4.5	10億555万円	△1億8,374万円	△18.3
諸収入	7億6,771万円	4.2	12億6,667万円	△4億9,896万円	△39.4
市債	11億7,500万円	6.4	13億8,350万円	△2億850万円	△15.1
その他	12億5,982万円	6.8	12億2,327万円	3,655万円	3.0
合計	183億7,800万円	100.0	194億800万円	△10億3,000万円	△5.3
議会費	1億4,463万円	0.8	1億4,884万円	△421万円	△2.8
総務費	7億3,546万円	4.0	11億750万円	△3億7,204万円	△33.6
民生費	56億982万円	30.5	58億5,010万円	△2億4,028万円	△4.1
衛生費	12億5,255万円	6.8	11億4,951万円	1億304万円	9.0
労働費	9,438万円	0.5	9,464万円	△26万円	△0.3
農林水産業費	4,777万円	0.2	6,258万円	△1,481万円	△23.7
商工費	2億5,638万円	1.4	2億6,909万円	△1,271万円	△4.7
土木費	15億1,162万円	8.2	18億5,862万円	△3億4,700万円	△18.7
消防費	9,220万円	0.5	1億1,031万円	△1,811万円	△16.4
教育費	8億9,603万円	4.9	8億5,341万円	4,262万円	5.0
公債費	33億7,463万円	18.4	34億2,654万円	△5,191万円	△1.5
給与費	43億1,253万円	23.5	44億2,686万円	△1億1,433万円	△2.6
予備費	5,000万円	0.3	5,000万円	0	0
合計	183億7,800万円	100.0	194億800万円	△10億3,000万円	△5.3

祝 登別温泉開湯150年特別企画

特集 湯のまちに住む

今年、江戸時代末期に開湯した登別温泉が150年を迎えました。この年を記念して、登別観光協会が主体となりさまざまな催し物が開かれます。

今月号では、市史 ふるさと登別を参考に登別温泉が歩んできた歴史とこれから行われる記念事業をご紹介します。



▲登別パラダイスのところにあった『滝の湯』

登別温泉の開湯

登別温泉は相当古くからアイヌの人たちに知られていたと思われ、登別の語源は、アイヌ語でヌプルベツ、『色の濃い川』という意味で、昔、登別温泉地獄谷からのお湯が、川の水を白く濁らせるほど湧き出ていたと考えられます。

北海道の名付け親と言われ、登別市の名称を『胆振国幌別郡』と定めた松浦武四郎が、1845年（弘化2年）にこの地を訪れたときには、道路さえなく、川の中にむしろを敷いて温泉に入っていました。

この登別温泉の開発が本格的に始まったのは、今から150年前の江戸時代末期。1838年に幌別場所の請負人となった岡田半兵衛が、箱館奉行の入湯という出来事から、1858年（安政5年）に道路を開削し、止宿所（共同浴場）を建て、滝本金蔵が湯守（温泉の管理人）となったのが始まりと言われています。

それまでは、登別温泉に行く道らしきものがなく、『川を北上』との記録があるほどです。岡田半兵衛がこのときに開削した道路は、登別小学校通りから中登別町のコンビニエンスストア前に出る道路でした。

中登別から登別温泉までの道路は、明治14年に滝本金蔵が開削して、明治24年から客馬車が走るようになりました。

明治25年には、輪西・岩見沢間に鉄道が敷設され、登別駅が設置されました。これにより来泉客が増え、次々と旅館が開業しました。

明治31年、滝本金蔵は内湯に『不老泉』と称した明ばん泉を引き、さらにクスリサンベツ川沿いに『滝の湯』『塩の湯』『万寿湯』の温泉場を設けました。滝の湯は登別パラダイスの場所にあります。

これらの湯に、湯治客が旅館から浴衣姿で通う様子は、温泉情緒たっぷりの人気を博していました。

滝本金蔵は、終生を湯守としてさまざまな登別温泉の発展に献身し、今日の登別温泉繁栄の基礎を築いていきました。

明治32年に滝本金蔵が亡くなり、明治末期から大正初期にかけて第一滝本館を経営したのは、栗林商会を築いた道議会議員の栗林五朔でした。

栗林五朔は、登別駅と登別温泉を結ぶ軌道の敷設を計画し、大正4年に馬車鉄道を走らせ、このころから登別温泉は、利用者への気配りが整い、湯治場と呼ばれるようになりました。

第一次世界大戦後の登別温泉

栗林五朔は、大正8年に温泉事業の多角経営に着手。旅館経営や大浴場、遊園地、電灯事業、分湯事業などの事業を次々と行い、観光地登別の基礎を築いていきました。

しかし、第一次世界大戦が終わった大正7年以後は金融恐慌に陥り、それまで湯治客でにぎわっていた温泉街にも不況の影響が出始めました。そんな中でも栗林五朔の事業により、大正11年春から湯治客が増え始め、馬車鉄道の乗客に無料入浴券の配布や運賃の割引などのサービスに努め、受け入れ側の登別温泉では桜の大樹に電飾灯を点滅させるなど湯治客の歓迎に努めました。

これらの取り組みにより、湯治客が年々増え登別温泉の名声が一段と高まる中、情緒と潤いのある登別温泉の評価を高めようと、大正12年登別温泉名物踊りが作られています。

また、昭和5年には、室蘭毎日新聞社が募集した『登別温泉小唄』や『登別小唄』がラジオで全国放送され、その哀調を帯びた中にも温泉情緒が漂うメロディが反響を呼んで、一躍有名になったことも登別温泉発展の一助になっています。

花のトンネルが完成

昭和9年、皇太子ご誕生を記念し、登別から登別温泉までの沿道に千本の桜が植樹されました。近年は道路の拡幅による移植や補植などで桜の保存に努めているほか、登別市観光ホスピタリティ推進協議会などが桜や宿根草の植栽を行うなど、登別温泉へのウエルカムロードの形成に取り組んでいます。



▲大正4年当時の『馬車鉄道』

登別温泉小唄

ハー

名どこ湯どころ

可愛の花が

ぬれて咲きます

咲いて色ます

情どこ

お湯はとろろん

とんとろり

のぼる湯煙り

登別



▲登別温泉地獄谷

登別温泉地獄谷

数万年前から大規模な火砕流を伴う噴火を繰り返していたクッタラ火山。登別温泉地獄谷と大湯沼は、日和山の生成に続いて起こった爆発によって、開いた爆裂火口だと言われています。

登別温泉地獄谷には、15の地獄が存在し、その面積は約11畝にも及びます。

大湯沼東壁の道道倶多楽湖公園線沿いには、水蒸気爆発による堆積物が見られ、その堆積の様子からこれまで数百年から千数百年ごとに8回の爆発が確認されています。

登別温泉地獄谷鉄泉池の北東側に広がる千畳敷と呼ばれるところにあつた間欠泉は、明治18年ころには1時間に7・8回、6〜9メートルの高さまで熱湯を吹き上げていました。明治21年夏に突然活動を休止し、翌年に再び活動を始めましたが、次第に衰え明治34年ころにその活動を休止たとされています。

確認されている登別温泉地獄谷の最近の爆発は、約200年前に地獄谷中心部から小規模な水蒸気爆発が起きたことが、噴出物の調査で分かっています。

登別温泉は、このクッタラ火山の地獄谷からわき出でる1日1万トと言われる豊富な温泉とともに発展してきました。



▲昭和9年オープン of 『子供の国遊園地』



▲紅葉谷を通るバス



▲大正15年当時の登別温泉街

登別温泉を含む『支笏洞爺国立公園』が昭和24年に指定されました。この国立公園の指定を契機に、昭和26年に登別温泉初の『温泉祭り』が開催されました。

国立公園の指定と温泉祭り

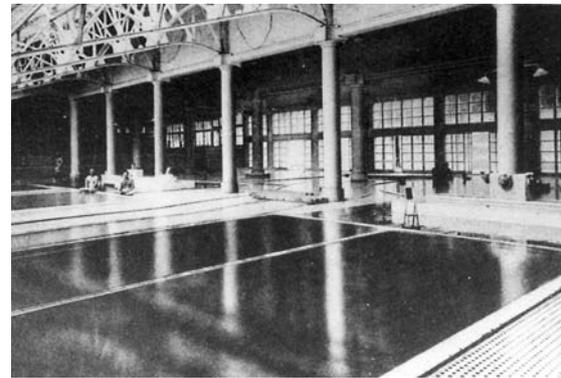
観光地だけではなく、科学的温泉治療医学のメッカとして脚光を浴びることになりました。

労働災害による負傷者が多く、厚生省が温泉治療を取り入れた整形外科を主とする病院建設地を探していたため、泉種の豊富な登別温泉が該当になったと考えられています。国立登別病院は、昭和15年に開院した傷い軍人登別温泉療養所と昭和18年に湯本ホテルを転用して開院した大湊海軍病院登別分院が、終戦の昭和20年に統合され発足しました。これらの設置により、登別温泉は

昭和24年に登別温泉地獄谷から大湯沼までの遊歩道や倶多楽湖周辺道路が年次計画で整備されるようになり、その後、登別と登別温泉間が舗装され、砂ぼこりが舞っていた道路の問題が解消されました。続いてカールストオロフレ峠までの改良工事、昭和35年には登別温泉とカールス間の道路の切り替え工事が行われ、これらの一連の工事によりモータリゼーション時代の幕明けにふさわしい道路網が完成しました。

観光道路の整備

この祭りは、多くの町民や観光客が参加し、スポーツや踊り、歌謡大会、花火大会など昼夜無く3日間続けられ、その宣伝効果は十分だったと思われる。そして、この祭りが現在の『地獄まつり』の先駆けとなりました。



▲昭和12年オープン of 『登別温泉大浴場』



▲昭和40年オープン of 『大湯沼熱帯植物園』

18年	17年	16年	13年	4年	平成2年	61年	60年	55年	53年	50年	47年	45年	41年	39年	36年	33年	32年	30年	29年	
(2006年)	(2005年)	(2004年)	(2001年)	(1992年)	(1990年)	(1986年)	(1985年)	(1980年)	(1978年)	(1975年)	(1972年)	(1970年)	(1966年)	(1964年)	(1961年)	(1958年)	(1957年)	(1955年)	(1954年)	
鬼火が誘う地獄の谷を開催	大湯沼川探勝遊歩道親水施設(足湯)がオープン	登別温泉地獄谷が北海道遺産に選ばれる	登別温泉地獄谷が環境省のかおり風景100選に選ばれる	登別伊達時代村がオープン	登別マリノパークニクスがオープン	新登別大橋が開通	道央自動車道、登別東〜白老間が開通	第一回登別温泉、お花見天国を開催	第一回登別温泉、お花見天国を開催	登別温泉開基120年記念、赤鬼・青鬼像建立	登別温泉が草津温泉と姉妹温泉を締結	登別温泉、昭和49年度の宿泊客100万人を突破	第一回登別温泉、登別市となる	第一回登別温泉まつりを開催	第一回登別温泉まつりを開催	市制施行、登別市となる	登別温泉が草津温泉と姉妹温泉を締結	登別温泉開湯100年祭を挙げる	温泉科学博物館がオープン	天皇皇后両陛下ご来町、登別グランドホテルにご宿泊

日帰り客の増加と 観光施設の整備

昭和30年代になると自家用自動車の普及で日帰り客が増え始め、これまでの宿泊滞在型から日帰り通過型に観光客の動向が大きく変わっていききました。これに対応し、また修学旅行などの学習の場を提供する目的で、日本初となる温泉科学博物館が昭和32年に設置されました。

この博物館には、地獄谷や火山などを説明する展示があり、開館当時は多くの入場者でにぎわいましたが、入場者の激減により昭和36年に閉館しました。

また、昭和32年には、登別温泉のまちから四方嶺山頂に、日本初の循環式ケーブル・カーが設置されました。翌33年には、8頭のヒグマ牧場を造り、その後集団飼育に成功し、現在は100頭を超えるヒグマが飼育されています。

倶多楽湖を観光資源として活用することは登別観光の長年の夢でした。昭和26年には現在の道路に切り替わり、昭和30年からクッタラ湖水まつりが行われ、灯ろう流しや花火大会、ボートレースなどの催し物が行われにぎわっていたようです。

昭和35年、日帰り客の増加により1年間の観光客の入り込み数は、100万人まで後少しというところまできていました。しかし、昭和32年にオ

ープンした温泉科学博物館の入場者が減少傾向にあったため、その対策として建設されたのが、町営の登別国際観光会館です。

昭和36年にオープンしたこの会館は、娯楽の殿堂として大いに人気を博していました。国民の余暇時間が増えたことや自家用自動車の普及により、余暇利用の選択を分散させていきました。この影響を受けて昭和45年に民間に移管することになりました。

登別温泉のまつりが定着

昭和26年から始まった温泉祭りもその時々で情勢で開催の有無を判断していたため、定着していません。

皇室と登別温泉

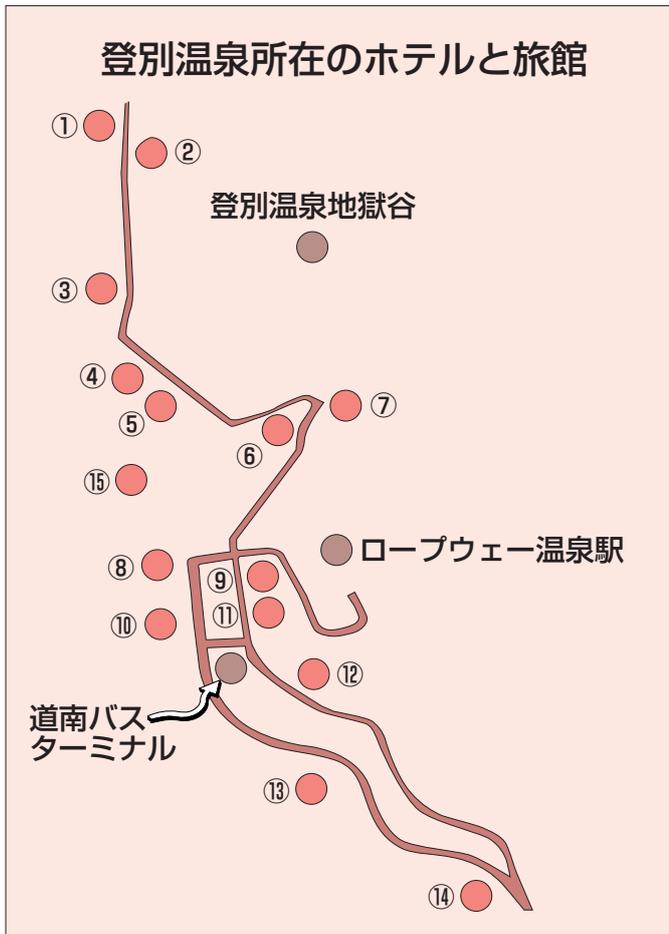
天皇・皇后両陛下は、戦後登別温泉に2度行幸啓されております。

最初は、昭和29年に札幌で開催された国民体育大会に向かう途中で、

した。そのため、新鮮な企画で登別温泉の発展につながる催し物として、観光協会主催の『第1回登別地獄まつり』が昭和39年に華々しく開催されました。そして、地獄まつりは北海道の夏を締めくくる祭りとして、今ではすっかり定着しました。

また、お湯への感謝と冬枯れする観光客を誘致するため、昭和47年に『第1回登別温泉湯まつり』が開催されました。

登別温泉所在のホテルと旅館



NO	ホテル名・旅館名	電話	日帰り入浴	NO	ホテル名・旅館名	電話	日帰り入浴
1	望楼NOGUCHI 登別	☎3939		9	玉乃湯	☎3333	
2	登別石水亭	☎2255	○	10	祝いの宿 登別グランドホテル	☎2101	○
3	御やど清水屋	☎2145		11	ホテルゆもと登別	☎2277	○
4	名湯の宿 パークホテル雅亭	☎2335		12	登別万世閣	☎3500	○
5	旅亭 花ゆら	☎2322		13	温泉オーベルジュ ゆふらん	☎2010	
6	滝本イン	☎2205		14	花鐘亭はなや	☎2521	○
7	第一滝本館	☎3322	○	15	滝乃家 [建替の為休館中]	☎2222	○
8	ホテルまほろば	☎2211					



発展する登別温泉

登別グランドホテルにご宿泊になられ、次の日には町長の案内で登別温泉地獄谷をご見学されました。

2度目は、昭和36年に支笏湖畔で開催された第12回植樹祭にご臨席された後、道内を回られ登別グランドホテルにもご宿泊になりました。

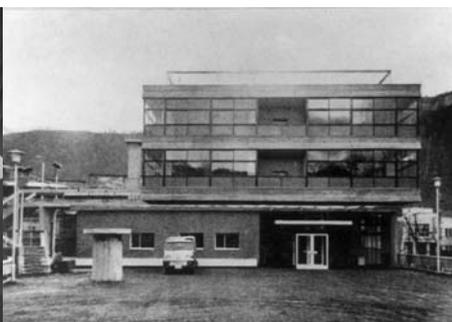
また、現在の天皇陛下も皇太子殿下のときに、ご結婚される前年の昭和33年に北海道の旅を楽しまれ、登別グランドホテルにご宿泊になられています。

谷底までの深さが120mある新登別大橋は、昭和61年10月に完成。逆ロゼ形をしている真つ赤なアーチ支架橋は一見に値し、谷にはツツジやウルシ、モミジなどが密生。紅葉の時期には多くの観光客でにぎわいを見せています。

平成2年7月には登別マリナーパーク、平成4年4月には登別伊達時代村がオープン。登別から登別温泉への道路は、自家用自動車の急激な普及や交通渋滞の解消、交通安全の観点から、平成9年には国道36号から紅葉谷交差点、平成12年には登別厚生年金病院からホテルまほろばまでが整備され、平成20年7月には続く第一滝本館までの整備と、登別パラダイスが建っていたところには泉源公園がオープンする予定になっています。



▲開湯150年を記念して作られたステッカー



▲昭和36年オープンの『登別国際観光会館』



▲昭和32年オープンの『温泉科学博物館』

登別温泉開湯150年記念事業（予定）

NO	事業名	期間
1	DVDの制作『登別温泉の軌跡』	1月下旬～6月中旬
2	第37回登別温泉湯まつり	2月3・4日
3	協会蔵来泉文人・墨人作品展	未定～12月下旬
4	記念市民植樹会	5月中旬
5	鬼火が誘う地獄の谷『鬼火の路、幻想と神秘の谷』	6月1日～11月30日
6	鬼火が誘う地獄の谷『地獄の谷の鬼火』	6月1日～8月23日の毎週金・土曜日
7	記念樹植栽	6月下旬
8	開湯150年記念式典及び泉源公園開園式	7月20日
9	納涼ビアガーデン	7月下旬～8月末日
10	郷土芸能及びアトラクション	7月下旬～10月末日
11	NHKラジオ体操	7月29日
12	おにっこ縁日	8月1日～18日
13	お宿の浴衣で盆踊り	8月10日～8月18日(15・16日を除く)
14	第45回登別地獄まつり	8月30・31日
15	NHKラジオ公開番組『ふるさと自慢・うた自慢』	11月7日
16	ホワイトイルミネーション&アイスクヤンドル	12月1日～2月28日
17	元旦縁起餅つき大会	1月1日
18	開湯150年ロゴマークデザイン及びPR看板等作成	

開湯150年を迎えて

年間300万人を超える観光客が訪れる日本有数の温泉地、登別温泉。平成2年から市民自らが登別温泉地獄谷や大湯沼川天然の足湯などの観光名所を案内する『登別市観光ボランティアガイド会』を立ち上げ、活発な活動を行っているほか、登別の観光を盛り上げる有志が集い『鬼火が誘う地獄の谷』の一環として、6月から地獄まつりの前までの毎週金・

土曜日に『地獄の谷の鬼火』を行っています。

この観光地登別を代表する『登別温泉』が開湯150年の節目を向かえるにあたり、登別観光協会が主体となったさまざまな事業が予定され、2月には登別温泉開湯150年の冠を付けて第37回登別温泉湯まつりが行われました。

市民の皆さんもこれから行われる事業に参加して、観光のまち登別を一緒に盛り上げてみませんか。

サミットの成功を願って

7月7日(月)から9日(水)までの3日間、洞爺湖町で『北海道洞爺湖サミット』が開催されます。

北海道内の自治体や経済・観光関係団体などは、訪れる方に快適に滞在していただくことや会議の成功を願ってさまざまな取り組みを予定しています。

今月号では、登別市内のサミットに関する取り組みなどをお知らせします。



訪れる方をおもてなしの心で迎えよう

北海道洞爺湖サミットの開催に伴い、世界各国の政府関係者や報道関係者などが北海道を訪れます。

登別市には、サミット参加国のうち、アメリカ政府代表団が登別温泉を宿泊先にすることが内定しているほか、サミットの警備関係者の宿泊も予定されています。

市は、サミットが円滑に行われ、訪れる関係者が快適に滞在できるように全市的な取り組みを展開したいと考えています。

また、サミットの開催は、国際観光都市登別の魅力を世界にPRできる絶好のチャンスでもありますので、国内外に情報を発信したいと思えます。



わたしたちの暮らす登別市は、豊かな自然や、温泉をはじめとする観光資源に恵まれています。

登別を訪れる方には、「登別に来て良かった。また訪れたい」と思っていただけのように、わたしたち一人一人ができることから取り組み、おもてなしの心で迎えたいと思えます。

わたしたちにできることはなんだろう

北海道洞爺湖サミットは、わたしたちの未来に大きな影響を与える重

要な会議です。

そのため、サミットの成功に向け、道内では自治体、経済・観光関係団体など、官民一体となった『北海道洞爺湖サミット道民会議』や、胆振管内の4市7町と胆振支庁で構成する『北海道洞爺湖サミット胆振地域推進会議』が設立されました。

登別市は、『北海道洞爺湖サミット庁内推進委員会』を立ち上げ、わたしたちにできることは何かを検討してきました。二酸化炭素の削減や省エネ、環境保全、清掃・美化活動などに取り組むことは、サミットの主要テーマの一つである環境問題にかかわることになります。

市内では、市民の皆さんが春・秋のクリーン作戦や花いっぱい運動、キウシト湿原の保全など、活発な市民活動を展開しています。サミットの開催を契機に、その活動の幅やすそ野を広げることは、さらなる市民活動の発展につながるのではないのでしょうか。

また、それらの活動を一過性で終わらせることなく、サミット終了後も引き続き行うことで、活気あふれるきれいなまち登別を実現することにつながります。

今回紹介する取り組みには、これまでも行っているものや、市民の皆さんの協力なしには実現できないものが数多くありますので、皆さんのご協力をお願いします。

みんなで始めよう

1人、1日、1kg CO₂削減運動

サミットのテーマの一つである地球温暖化問題。その原因と言われているのは、二酸化炭素(CO₂)の排出量が多くなったことによる温室効果ガスの増加です。

家庭から排出される二酸化炭素は、暖房や電気、水道、ガスの消費などが起因しますが、燃やせるごみの焼却も影響します。



そのため、暮らしの中でのちょっとした工夫が、二酸化炭素の排出量の削減につながります。

環境省が提唱している『めざせ! 1人、1日、1kg CO₂削減運動』(ホームページ: <http://www.team-6.jp/try-1kg/>、携帯電話: <http://www.team-6.jp/mobile/>) を実践し、毎日の生活の中で二酸化炭素の排出量を削減しましょう。

問い合わせ
環境対策グループ
(クリニックセンター内 ☎ 2958)



公共施設や大型商業施設などで、市内小学生を対象に募集した環境に関する標語と、登別市環境保全市民会議が実行委員会を立ち上げ作製した環境カレンダーのパネル展示を行います。

市内の取り組み

環境に関するパネル展

小学生による環境活動

市内小学生による環境活動実践例の発表や環境宣言の作成、実験などを通して環境についての学習などを行います。

清掃・美化活動

訪れる方に快適に滞在していただくため、例年行っている登別市衛生団体連合会主催の春・秋のクリーン作戦のほか、『洞爺湖サミット記念クリーン作戦』、国道・道道・市道・漁港などの清掃・美化活動を行います。

不法投棄・ポイ捨て・ペットのふんの放置防止の活動

不法投棄・ポイ捨て・ペットのふ



んの放置を防止し、恵まれた自然環境を守るため、市内大型店での街頭啓発や市内河川での巡回指導、夜間・早朝のパトロール活動などを行います。

外国人観光客への案内体制の整備・情報提供

多くの外国人が登別温泉を訪れることが予想されるため、観光案内看板などの外国語表示や、外国語標記のパンフレットを増刷し、外国人への情報提供に努めます。



アフリカ支援(物資援助)

貧困や飢餓、紛争、感染症などの問題が山積しているアフリカに対し、市民団体と協力しながら衣料送付などの支援を行います。

海鮮直市の開催

6月22日(日)・29日(日)、7月6日(日)の3日間、サミット歓迎・登別温泉開湯150年記念事業として登別漁港屋根付岸壁で海鮮直



▲登別漁港屋根付岸壁

市を行い、観光客や市民に対して登別前浜産の水産物の即売やふるまい、安全・安心な水産物の出荷に配慮された衛生管理型施設のPRを行います。

今回ご紹介した取り組みのほかに、サミットの開催に合わせて各種事業の実施を検討され、市が一緒に取り組みを進めることができる事業がありましたら、お知らせください。皆さんからの連絡をお待ちしています。

問い合わせ 企画グループ

☎ 1122

FAX 1108

Eメール: kikaku@city.noboribetsu.lg.jp

市民自治のあり方を学ぶ

～市民自治フォーラム～

3月2日(日)、市民会館で『市民自治で まちをかえよう！気づけばわかる 明日の登別』と題して『登別市民自治フォーラム』が開かれ、市民約100人が参加しました。

このフォーラムは、『登別市まちづくり基本条例』に掲げる市民自治の本質を、多くの市民が理解し、市民自治のあり方を共に考え、共に学ぶために、同条例に基づき設置された『登別市市民自治推進委員会』のメンバーが実行委員会を立ち上げ開催したものです。

はじめに行われた基調講演では、北海学園大学法学部教授の森啓もり けいさんが『市民自治』という言葉が持つ意味の大切さを訴えていました。

続いて行われた『市民自治討論会』では、5人のパネリストが「市民自治推進委員会はスタートしたけれど、具体的な役割は何かをあらためて確認する必要がある」「市民と議会と行政がもっとパートナーシップを構築していくべき」「市民自治推進委員会の結果がうまく市民に伝わっていない」などの意見や課題が出され、参加者も交えながら活発な議論が行われました。



▲北海学園大学法学部教授の森啓もり けいさん

大切な赤ちゃんを育てるために ～すこやかマタニティ教室～



2月15日(金)から平成19年度3回目となる『すこやかマタニティ教室』（市主催）が、3回シリーズで行われました。

この教室は、妊婦さんの食生活や出産の心構えを確認したり、妊婦さん同士や先輩ママと交流したりして、安心して出産・育児をしてもらおうと開催しています。

2月28日(木)は、8組が参加して赤ちゃんの沐浴やおむつ交換の実習などが行われ、新米パパになる参加者は、初めての沐浴体験で赤ちゃんの背中を洗うのに苦労していました。

また、市では4月から母親や胎児の健康管理と出産にかかる経済的不安を軽減するため、妊婦健康診査の公費負担を1回から5回に、超音波検査を全員1回に拡大することになっています。

新しい旅行の形態

～モニターツアー～

2月28日(木)～3月1日(土)、2泊3日の日程で平成19年度全国都市再生モデル調査事業として『モニターツアー』（市、市産業クラスター形成協議会、NPO法人健康保養ネットワーク、北海道大学観光学高等研究センター共催）が行われ、首都圏から8人が参加しました。

このツアーは、登別市やその周辺地域の優れた自然資源を医科学的に活用した『ヘルスツーリズム』（健康保養型旅行）の事業化に向けて行われたものです。

ツアーには医師が同行し、メタボリックシンドローム予防のための健康講座や心電図検査、唾液を採取してのストレス検査、プールでの運動浴が行われたほか、ふおれすと鉱山でスノーシューやかんじきを履いた雪上ウォーキング、登別温泉地獄谷周辺の散策、温泉入浴などが行われました。



▲ふおれすと鉱山での雪上ウォーキング

楽しかった冬のイベント

～2008カルルス温泉冬まつり～

3月2日(日)、カルルス温泉サンライバスキー場で『2008カルルス温泉冬まつり』（同まつり実行委員会主催）が行われ、残り少ない冬の一日を楽しもうと多くの家族連れなどがつめかけました。

この日は、雪が降ったりやんだりする中、恒例となっている『雪中みかん拾い』や『親子ボブスレー大会』『ストライクワン』『ホールインワン』『オロフレ雪原宝探し』『雪上もちまき』の雪と親しむ催しが行われたほか、『登別市長杯・和歌賞少年スキー大会』『無料スキー・スノーボード講習会』『歩くスキーの集い』が行われました。

『オロフレ雪原宝探し』では、主催者の「特賞『カルルス温泉宿泊券』（2本）が当たる赤いボールは木の根元の雪を1メートルくらい掘るとありますよ」とのヒントに、子どもから大人までが一斉に木の根元を一生懸命掘っていました。

会場は、たくさんの催しに参加して景品をもらって喜んでいる子どもたちの笑顔であふれていました。



▲親子ボブスレー大会

▲ストライクワン

マイバックでお買い物

～マイバック作り講習会～



2月25日(日)、若草つどいセンターで『マイバック作り講習会』（登別市衛生団体連合会主催）が行われ、10人が参加しました。

この講習会は、買い物の際に『マイバック』（買い物袋）を持参して、レジ袋を辞退しごみの減量や石油資源の節約、二酸化炭素削減につなげようで行われたもので、登別消費者協会の会員4人が講師となり、クリニックセンターで集めた壊れた傘の布地を利用して行われました。

参加者は、「エコにもつながりますし、傘を再利用するのが素晴らしいですね」と話してくれました。

ごみの減量化や省資源、環境負荷の軽減のため、お買い物にはマイバックを持参しましょう。

登別漁港の魅力を発信

～北海道一周「浜の味」ミニフェスティバル2008～

2月21日(木)から26日(火)まで、札幌市内の百貨店で『北海道一周「浜の味」ミニフェスティバル2008』が開催されました。

この催しは、より多くの方に北海道の安全・安心でおいしい水産物や地域マリンビジョンの取り組みを知ってもらおうと北海道開発局の呼び掛けにより開催されたもので、地域マリンビジョンを策定している地域の漁業協同組合や観光協会など14団体が参加しました。

登別・白老（虎杖浜）地域マリンビジョンを策定し、その中核となっているいぶり中央漁業協同組合は、2月25・26日の2日間、北海道第2位の水揚げを誇るホッキ貝350キログラム（1,400個）を販売し、登別漁港で水揚げされた水産物の魅力を提供しました。

地域マリンビジョンとは、北海道の水産業を守り育てていくための構想として北海道開発局が掲げた『北海道マリンビジョン21』に基づき、各地域が水産業や漁港を核とした目指すべきまちづくりを示したものです。



うまい話にご用心

ネガティブ・オプシオン

差出人が書かれていない小包が郵便受けに入っていた。身に覚えはなかったが、開封したところ、書籍と請求書が入っていた。請求書には、開封した場合や返送しない場合は、購入に同意したものとみなすと書いてあった。開封してしまったので代金を支払わなければならないか。

ネガティブ・オプシオンは『送り付け商法』とも言われており、このような手口で一方的に商品を送り付け、消費者から商品の返送、または購入しない旨の通知がない限り、勝手に購入の意志があるとみなし代金を請求します。

○契約は成立していません

一方的に商品を送り付けられてきただけでは、契約は成立しません。業者からの請求書に「返送しなければ購入とみなす」と書かれていても、消費者が商品を使用したり、代金を支払うなどの購入の意思表示をしなれば契約は成立せず、支払義務も返送義務もありません。



○商品が届いたら

本人や家族が注文したものの確認できない場合は受け取りを拒否しましょう。また、代金引換で届いた場合は、代金を支払わず、配達員に持ち帰ってもらいましょう。

○商品を受け取ったら

商品購入の意志がなければ、使用せずに適当な場所に保管しましょう。商品の送付があった日から14日間（商品の引き取りを業者に申し出た場合はその日から7日間）を経過すると、消費者はその商品を自由に処分できます。

○一人で悩まず相談を

間違えて代金を支払ってしまった、業者との話し合いがこじれた、解約が難しいときは、できるだけ早く消費生活相談窓口にご相談ください。

▼問い合わせ 市民サービスグループ

1P (☎ 3491)

人が輝き まちがとぎめく

仲間たち

Group

登別太極拳サークル

『登別太極拳サークル』は、太極拳を通して、健康づくりや仲間づくりを目的に、平成10年に結成されました。

会員は、30歳代から70歳代までの25人。毎週月・木・金曜日に総合体育館や市民会館で、日本武術太極拳連盟公認指導員の指導で活動しています。

「太極拳は、ゆっくりと動いているように見えますが、見た目以上に運動量があります。練習が終わるころには、汗がでるほどです」と話すのは代表の工藤京子さん。

激しい動きがないので、年齢を問わず誰でも気軽に始められるという太極拳。股関節や足腰が丈夫になり、内臓器官の働きも良くなるので、以前は病気がちだったのに、太極拳を始めてすぐく元気になった会員もいるそうです。



静かに、ゆっくりと、楽しみながら健康的に汗を流してみませんか

「健康になることはもちろんですが、会員同士の交流を深めることも大切にしています。『太極拳が好き』ということが共通しているからでしょうか、会員の方がたはとても仲がよいです。年2回室蘭市と北海道で行われる交流会にも参加するので、ますます連帯感が深まるのかもしれない」と工藤さんは会の様子を話してくれました。

昨年8月に入会した大里良介さんは「友人に紹介されて入会しました。いつも和やかな雰囲気です。活動しています。入会してから体調がすごく良くなりました。太極拳のおかげで、皆さん姿勢が良く、美しく見えますね」と話してくれました。

入会を希望される方は、工藤さんまでどうぞ (☎ 4088)

4月							5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5				1	2	3	
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31

くろーずあっぷ

- 22 産後子育てママ派遣事業
をご利用ください
- 23 ご存じですか
国民年金学生納付特例制度
- 24 しんた21からのお知らせ
- 25 消防本部・消防署からのお知らせ
- 26 学校給食費の改定のお知らせ
- 27 後期高齢者医療制度の出前説明会を
行います
- 30 らくあ水泳教室の参加者
を募集します
- 31 岡志別の森運動公園と
川上公園野球場が
オープンします
- 31 のぼりべつ文化交流館
『カント・レラ』が
4月1日(火)にオープンします
- 32 ゴールデンウィークの業務内容

毎月のお知らせ

- 22 健康相談・診査
- 26 4月の歯科救急医療
- 27 4月下旬～5月中旬の市立図書館
行事
- 27 無料法律相談・くらしの無料相談
- 28 5月の粗大ごみ収集
- 33 今月の新着図書
- 33 不用品ダイヤル市

市の事務事業評価調査を 公表しています

市は、平成18年度に実施した事務事業について、『改善』や『廃止』、『休止』、『維持』などの評価結果を示した平成19年度事務事業評価調査を作成しました。

この評価調査は、市のホームページで公表しているほか、市役所本庁舎1階市民コーナーや各支所、市民会館、市立図書館で閲覧することができます。

市民の皆さんのご意見をお寄せください。

◎ホームページ <http://www.city.noboribetsu.lg.jp>
▼問い合わせ 企画G (〒059-187)

『一日行政相談』を 偶数月に開催しています

国や特殊法人(公団・事業団・銀行・公庫)、北海道、市の業務に関する苦情や意見、要望をお持ちの方はお気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

▼日時 4月15日(火) 10時～12時

▼場所 登別郵便局(JR幌別駅西口前)

▼行政相談委員 山形貞子さん、前川博さん

▼問い合わせ 情報推進G

01・中央町6丁目11・☎11
22・FAX ☎1108・Eメール ☎
kaku@city.noboribetsu.lg.jp

市民農園を ご利用ください

農作業を通じた親子のふれあいや健康づくりを目的に、市民農園を開設します。

▼対象 市内に居住する方

▼開設場所 札内町204-1(札内高原館から徒歩約5分)

▼貸出予定期間 4月下旬～10月下旬

▼面積 1区画49平方メートル

▼区画数 40区画

※申し込みが区画数を超えた場合は抽選します。

▼設備 水道施設、簡易トイレ

▼利用料金 年額7千円

『平成21年歌会始』の詠進要領を配布します

平成21年歌会始のお題は『生』と定められました。
詠進歌は、自作の短歌を毛筆で自書の上、宮内庁へ郵送してください。(一人一首)。
なお、詠進要領は宮内庁ホームページ(<http://www.kunaicho.go.jp>)または総務グループ(市役所本庁舎2階)で確認できます。
▶詠進期限 9月30日(火)
▶あて先 宮内庁(〒100-8111)
▶問い合わせ 総務グループ(☎1130)

▼申込方法 農林水産グループ(市役所本庁舎3階)と各支所に備え

付けの申込用紙により、4月14日(月)までにお申し込みください。

※詳しくはお問い合わせください。

※申込用紙は、市ホームページ(<http://www.city.noboribetsu.lg.jp>)からもダウンロードできます。

▼問い合わせ 農林水産G (☎2321)

排水設備工事指定店を 解除しました

▼指定解除店 (有)ダイト1住設(室蘭市中島町4丁目7-6・☎42490)

▼問い合わせ 下水道G (☎9052)

産後子育てママ派遣事業
をご利用ください

出産後のお母さんの体力が回復するまでの間、育児や家事の支援を必要とする家庭に、ヘルパーが訪問してお母さんや生まれたお子さんの身の回りの世話などを行い、安心して日常生活を営むことができるよう支援します。

▼対象 市内に居住する出産後間もないお母さんと生まれたお子さん
のいる家庭で、家事や育児などの支援を必要とする方

※協力できる家族などがある家庭は除きます。

▼派遣期間 病院、診療所などで出産した場合は退院の日から、そのほかの場合は出産の日から30日間
(2人以上のお子さんを出産した場合は出産の日から1年間)

▼派遣回数 10回(1日1回)

▼利用時間 8時から18時までの間で4時間以内

▼支援内容

- ① 乳児のもく浴や育児
 - ② 食事の世話や洗濯
 - ③ 住居などの清掃や整理整頓
 - ④ 生活必需品などの買い物
 - ⑤ 生活や育児に関する相談、助言
 - ⑥ そのほか必要な育児や家事
- ▼申し込み 子育てG
(☎5634)

健康相談・診査

申し込み
問い合わせ
健康推進グループ
(しんた21内☎0100)



◎8カ月児健康相談

▼月日 5月28日(水)
※時間は、対象となる家庭に通知します。

▼場所 しんた21

▼対象 平成19年9月生まれのお子さん

▼内容 身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介

▼持ち物 母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ

◎乳幼児健康相談

▼月日 5月28日(水)
※時間は申込時にお知らせします。

▼場所 しんた21

▼対象 育児相談を希望する方

▼内容 発育・発達・育児などの相談、栄養相談

▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

◎4カ月児健康診査

▼月日 5月22日(木)
※時間は、対象となる家庭に通知します。

▼場所 しんた21

◎1歳6カ月児健康診査

▼月日 5月14日(水)
※時間は、対象となる家庭に通知します。

▼場所 しんた21

▼対象 平成18年10月生まれのお子さん

▼内容 診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、

▼持ち物 母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ

◎3歳児健康診査

▼月日 5月8日(木)
※時間は、対象となる家庭に通知します。

▼場所 しんた21

▼対象 平成17年4月生まれのお子さん

▼内容 診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、

▼持ち物 母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

ベ이스イミグ
春の新人会募集中

今なら
入会金無料

6ヶ月から3歳は心身ともに、発達の時期です。
この機をのがさず、英才教育をしてみませんか。

月会費/週1回4,100円、週2回5,100円

JSS登別スイミングスクール
登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

子ども達の笑顔は未来の財産
愛おしみ、認め、育む。
私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。

登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園
登別カトリック聖心幼稚園
登別市中央町7丁目15 T85-2414

学校法人 登別立正学園
白菊幼稚園
登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545

学校法人 北斗文化学園
リリー文化幼稚園
登別市鷺別町2丁目17 T87-2211

学校法人 登別立正学園
コロボックルの森 白雪幼稚園
登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

ご存じですか

国民年金学生納付特例制度

国内に住むすべての方は、20歳になったときから国民年金保険の被保険者となり、保険料の納付が義務付けられます。

『学生納付特例制度』は、大学や大学院、短大などに在学する20歳以上の学生で、本人の前年の所得が118万円以下であれば申請により在学中の保険料納付が猶予される制度です。国民年金の保険料が未納となつていると、万が一、事故や病気で重い障がいが残った場合、障害基礎年金が支給されない場合がありますが、学生納付特例が承認された期間は、障害基礎年金の支給資格要件に含まれません。学生で保険料の納付が困難な場合は、必ず学生納付特例を申請してください。

学生納付特例期間は、老後の年金を受け取るための期間には含まれますが、年金額には反映されませんが、将来年金額を減らさないよう10年以内に納めること（追納）をお勧めします。

なお、申請には、年金手帳・学生証・印鑑を持参し、国保・年金グループ、または各支所で手続きをしてください。

▼問い合わせ 国保・年金G

☎ 05 1771

日々の育児の中で お子さんの成長や発達について 何か心配なことはありませんか？

走るの好きだけれど
よくころぶ。

なかなか言葉が出ない。
落ち着きがなく一つの
事に集中できない。

オムツがなかなか取れない。
食べ物の好き嫌が多い。



子ども発達支援センター『のぞみ園』では、専門のスタッフ（保育士・理学療法士・臨床心理士）がお子さんの発達について、さまざまな相談を受け付けています。



問い合わせ
子ども発達支援センター
『のぞみ園』
幌別町3丁目17-4
☎・FAX 05 7721



子育ての困り事
一緒に考えましょう

▼相談日時 毎週月～金曜日 9時～17時
▼相談料金 無料
※相談は、来園・電話のどちらでも、お受けしています。

不動産登記<相続・売買・贈与など>
債務整理<毎月返済すると生活費が不足していませんか?>

—早期ご相談が解決へのみちです—

お問合せ先0143-81-2000

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1丁目5番地3

ケアハウス・デイサービスセンター・ヘルパーステーション

社会福祉法人 さいしょうかい 彩咲会 アステルセンの丘

<施設見学は随時受け付けておりますので、お気軽にお申し出下さい>

お問い合わせ 059-0028 登別市富岸町1丁目7番地8 理事長
ご連絡先 ☎(0143)88-2272 FAX(0143)88-2273 石井 俊隆

しんた21からのお知らせ

申し込み・問い合わせ **健康推進グループ**
(しんた21内 ☎0100)

集団予防接種を行います

◎ポリオ（春期）

生まれた月	接種日	場所
1月～4月	4月23日(水)	しんた21
	5月9日(金)	
5月～8月	4月24日(木)	
	5月15日(木)	
9月～12月	5月7日(水)	
	5月20日(火)	
1月～6月	5月1日(木)	鷺別公民館
7月～12月	5月23日(金)	

- ▶受付時間 12時45分～13時15分
 - ▶対象 市内に住民票のある3カ月以上7歳6カ月未満児
 - ▶接種回数 41日以上の間において2回投与
 - ▶持ち物 母子健康手帳
- ※予防接種は無料で受けられます。
 ※通院中の方は接種してよいか主治医と相談してください。
 ※次回（秋期）は、9・10月を予定しています。

【追加ポリオのお知らせ】

ポリオの免疫を有する割合が低い昭和50年から昭和52年までに生まれた方を対象に、しんた21で成人ポリオ追加接種を行います（任意接種：有料1,400円）。接種を希望する方は、上記しんた21の接種日の前日までに電話でお申し込みください。

血液が不足しています 献血にご協力ください

- ▶日時 4月14日(月) 9時30分～12時15分、13時30分～16時30分
- ▶場所 ポスフル登別店

麻しん・風しん追加予防接種を行います

平成20～24年度の5年間、毎年、中学1年生と高校3年生に相当する年齢の方に『麻しん風しん追加予防接種』を全国一斉に実施します。

幼少期に麻しん・風しん予防接種を接種したかどうかにかかわらず、対象となる期間内（1年間）であれば、無料で接種できます。

麻しんは感染力が極めて強く、肺炎や脳炎などの合併症を起こし、重症になる場合もあります。昨年は室蘭管内でも多くの方が感染し、現在も全国各地で流行しています。また、幼少期に接種していても、免疫が低下したために感染し、発症した例も多くです。

対象の方には封書で案内を送付しますので、早い時期に接種を済ませましょう。なお、案内が5月になっても届かない場合はお問い合わせください。

4月1日から、妊婦一般健康診査費用の助成回数を1回から5回に、超音波検査を全員1回に拡大します

妊娠中の健康管理は、安心して妊娠期を過ごし、出産をするための基礎となるものです。定期的に健康診査を受けて、母体と胎児の健康維持と、異常を早期に発見し適切な処置を受けることに役立てましょう。



妊婦一般健康診査の受診票を母子健康手帳交付時に合わせてお渡ししています。

- ▶交付日時 月・火・金曜日の9時～17時（祝日を除く）
- ▶交付場所 しんた21
- ▶対象者 4月8日以降に出産予定の妊婦
- ▶必要書類 妊娠届出書（医療機関から発行されます）

2009年度学生募集

おかげさまで15年連続(調理師は8年連続)

就職希望者全員就職
信頼と実績の就職率

100%就職達成!

フランスへの留学・就職も実現!
各種奨学金・修学資金制度もございます。

北海道福祉教育専門学校

〒051-0004 室蘭市母恋北町1-5-11 T(0143)22-7722【入試・就職広報室】T(0143)22-5005

北斗文化学園 インターナショナル調理技術専門学校

〒051-0012 室蘭市山手町1-11-34 T(0143)25-2211【入試・広報室】T(0143)25-2288

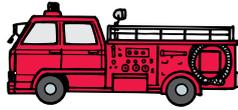
ヤマハ音楽教室 無料体験教室のご案内

- 【赤りんごコース(2歳)】
 - ・新生センター 4/10(木) 11:00
 - ・幌別センター 4/14(月) 10:30
- 【おんがくなかよし(3歳)】
 - ・新生センター 4/10(木) 14:30
 - 4/12(土) 10:30
 - ・幌別センター 4/15(火) 14:30
- 【幼児科(4・5歳)】
 - ・新生センター 4/7(月) 14:30
 - 4/19(土) 11:00
 - ・幌別センター 4/17(木) 14:30
- 【ジュニアステップ基礎コース(小学生)】
 - ・新生センター 4/17(木) 16:00
 - ・幌別センター 4/24(木) 17:30

(株)エルム楽器 準備の都合がございますので事前にお電話等でお申込みください。
 室蘭市中島町1丁目19番2号 ☎0143-44-1156(代表)
 HP <http://mumupark.com/elmate/> ☎0143-46-1131(室蘭)

消防本部・消防署からのお知らせ

4月20日～30日は 春の全道火災予防運動



『火は見てる あなたが離れる その時を』

これからは空気が乾燥し、火災の発生しやすい時期になります。

去年は、市内で23件の火災が発生しました。火災原因の上位を占めたのは、こんろや電気配線などからの出火と放火です。

油断や不注意ですべてを灰にしてしまう火災、火の怖さを認識し次のことに注意しましょう。

- てんぷらを揚げるときや凝固剤を使用するときは、その場を離れない。
- 家の周りに燃えやすいものを置かない。
- 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- 子どもには、マッチやライターで遊ばせない。
- 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
- ストープの周囲に燃えやすいものを置かない。
- 物置や車庫などは、施錠する。
- 外出するときや就寝前は必ず火の元を確認する。

なお、消防署は、火災予防運動の期間中、事業所や町内会などを対象に、防火懇談会や消火訓練など防火活動についての指導を行っています。

平成20年度危険物取扱者試験 を行います

- ▶ 月日 6月8日(日)
- ▶ 試験場所・種類
 - 苫小牧市…甲種・乙種(第1～6類)・丙種
 - 室蘭市…乙種(第1～6類)・丙種
- ▶ 受験願書受付期間 4月21日(月)～5月1日(木)
- ▶ 受験願書請求先 消防本部・消防署・各消防支署

平成20年度消防設備士試験 を行います

- ▶ 試験月日 6月8日(日)
- ▶ 試験種類 甲種(第1～5類)、乙種(第1～7類)
- ▶ 試験場所 苫小牧市
- ▶ 受験願書受付期間 4月21日(月)～5月1日(木)
- ▶ 受験願書請求先 消防本部・消防署・各消防支署

消防団員を募集しています

消防団員は、普段ほかの仕事に就きながら、火災や自然災害が発生したときに出動する非常勤の地方公務員です。あなたも地域防災の要として、消防団活動をしませんか。

- ▶ 対象 市内に居住する18歳～45歳で健康な方



申し込み・問い合わせ

- 消防本部総務グループ (☎09611)
- 消防署 (☎02551)
- 登別温泉支署 (☎042319)
- 登別支署 (☎01115)
- 鷺別支署 (☎07359)

上田商事株式会社 豊かな暮らしを応援する

ユアーズラえだ

登別市新川町2丁目5番地1TEL (0143) 85-7711

ご法要、ご慶事、ご家族の会合にご利用ください

Horobetsu

Hotel 平安

登別市中央町5丁目1-1

TEL (0143) 代88-0331・FAX (0143) 88-0336

時代が変わっても、
あたたかさはかわらない。

第一滝本館

ご予約・お問合せは

☎(0143)84-2111 <http://www.takimotokan.co.jp>
登別市登別温泉町5番地 info@takimotokan.co.jp

技能士を目指す皆さんへ
平成20年度前期技能検定
国家試験のご案内

- ▼検定科目 造園、金属熱処理、機械加工、鉄工、建築板金、仕上げ、建具製作、化学分析、築炉、塗装、防水施工、左官、とびなど
- ▼受付期間 4月3日(木)～16日(水)
- ▼問い合わせ 胆振地方技能訓練協会(胆振支庁商工労働観光課内 ☎249588)

労働保険年度更新の
手続きはお早めに



事業主の皆さん、今年も労働保険料(労災保険・雇用保険)の申告・納付をしていただく時期になりました。

- ▼手続きは早めに行いましょう。
- ▼手続き期限 5月20日(火)
- ▼申告・納付先 銀行、郵便局、室蘭労働基準監督署

学校給食費の改定のお知らせ



学校給食は、これまで安全で栄養基準を満たした給食の提供に努めてきましたが、最近の急激な原油価格の高騰などから、パンや米飯、麺類などの給食材料費の価格が上昇し、このままでは適切な給食を提供することが困難となりました。

このため、学校給食費を4月から改定(小学生月額150円、中学生月額170円引き上げ)することとしました。

今後とも安全で栄養基準を満たした、おいしい給食の提供に努めますので、ご理解とご協力をお願いします。

区分	現 行		改 定	
	月 額	年 額	月 額	年 額
小学校	3,500円	42,000円	3,650円	43,800円
中学校	4,200円 (2,100円)	50,400円 (48,300円)	4,370円 (2,180円)	52,440円 (50,250円)
試食	小学校	1食227円	—	1食236円
	中学校	1食272円	—	1食283円

※ 月額()は3年生の3月分の給食費です。
※ 年額()は3年生の給食費です。

問い合わせ 学校給食センター(☎852723)

労働契約法が
施行されました

就業形態が多様化し、労働者の労働条件が個別に変更されたことにより、個別労働紛争が増加しています。そのため、労働契約についての民事的なルールを定めた『労働契約法』が施行されました。

詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 北海道労働局監督課

(☎011-709-2311・ホームページ: <http://www.hokkaido-labor.go.jp>)

▼問い合わせ 室蘭労働基準監督署

労災課(☎236131)

4月の歯科救急医療

日 時	診療所名	住所・電話番号
4月6日(日) 9時～11時	サ イ ト ウ 歯 科 医 院	室蘭市日の出町2丁目16-11 ☎436686
	く ど う 歯 科 ク リ ニ ッ ク	登別市富岸町2丁目11-3 ☎660048
4月13日(日) 9時～11時	柴 田 歯 科 高砂デンタルオフィス	室蘭市高砂町3丁目9-20 ☎458484
	合 田 歯 科	伊達市梅本町39-4 ☎0142230016
4月20日(日) 9時～11時	白 鳥 台 歯 科	室蘭市白鳥台5丁目3-43 ☎95567
4月27日(日) 9時～11時	す ず き 歯 科 医 院	室蘭市高砂町5丁目12-15 ☎463434
4月29日(火) 9時～11時	高 橋 歯 科 ク リ ニ ッ ク	室蘭市白鳥台4丁目20-5 ☎92200

問 い 合 わ せ 室蘭歯科医師会(☎433522)

無料法律相談

▶日時・場所 ①鉄南ふれあいセンターでの相談…5月17日(土) 9時30分～12時、②弁護士事務所での相談…日時は市民サービスグループにお問い合わせください

▶内容 交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚などの法律問題

※裁判や調停中のもの、同じ方による同一内容の相談はお受けできません。

▶担当弁護士 芝垣 美男弁護士

▶定員 各6人(申込順)

▶申込期限 4月28日(月)

くらしの無料相談

～北海道行政書士会室蘭支部主催～

▶日時 4月26日(土) 9時30分～12時

▶場所 鉄南ふれあいセンター

▶内容 相続や遺言、各種契約などで官公署に提出する書類の相談

▶定員 10人(申込順)

▶申込期限 4月25日(金)

※直接会場にお越しただいても相談できますが、できるだけ事前にお申し込みください。

そのほかの相談

市民生活や消費生活に関する相談も随時、市民サービスグループで受け付けています。

また、DVに関する相談も受け付けていますので、もし、あなたが配偶者や恋人から暴力を受けているなら、一人で悩まず相談してください。

なお、消費生活に関する相談は、登別消費者協会(労働福祉センター内・☎8307)でも受け付けています。



申し込み・問い合わせ
市民サービスグループ
(☎855)

後期高齢者医療制度の出前説明会を行います

75歳(一定の障がいがある人は65歳)以上の方を対象とする『後期高齢者医療制度』が4月からスタートします。

この制度について、市職員が少人数(5～20人程度)のグループのもとへお伺いし、制度の説明や質問などにお答えします。説明会を希望する方は、お申し込みください。

※会場の手配や設営は、申し込みをされた方に行っていただきます。

▶申し込み 国保・年金グループ(☎1771)

市立図書館からのお知らせ

市立図書館の運営に参加しませんか

市は、市民の皆さんに市立図書館の運営に参加していただくため、図書館協議会委員を募集します。

▶職務内容 図書館の運営や事業などに対して意見を述べていただきます(会議を年2回程度開催します)

▶募集人員 2人

▶対象 市内に居住する20歳以上で、図書館運営に関心のある方

▶任期 2年間

▶選考方法 書類審査など

▶応募方法 市立図書館に備え付けの応募用紙と『図書館のあり方についての意見や考え方』を市販の原稿用紙(400字詰め)3枚以内にまとめ、4月30日(水)までに市立図書館に提出してください(郵送または持参)

※郵送の場合は、4月30日(水)の消印有効です。

4月下旬～5月中旬の市立図書館行事

日時	場所	行事の内容の概要	対象
4月19日(土) 10時30分	市立図書館	ストロー飛行機をつくろう	幼児・小学生 (定員20人)
4月26日(土) 13時30分		おはなしぼけっと 『絵本の読み聞かせ』	幼児・小学生
5月5日(月) 10時30分、 13時30分		絵本の読み聞かせ DVD上映会	
5月10日(土) 10時30分	鷺別公民館	わらじを作ろう	小学生以上 (定員10人)

▶参加料 無料

※幼児は、保護者同伴とします。

※4月19日の『ストロー飛行機をつくろう』は4月12日(土)までに、5月10日の『わらじを作ろう』は4月30日(水)までに電話でお申し込みください(申込順)。

※市立図書館ホームページへ、携帯電話からアクセスできるようになりました。資料の検索や図書の予約などにご利用ください。携帯電話からのアクセスは

<http://library.city.noboribetsu.hokkaido.jp/m/>

毎週木曜日は19時30分まで開館します

昨年1月から試行していた毎週木曜日の19時30分までの開館を、4月から本格実施します。お仕事などで昼間利用できない方も、どうぞご利用ください。

申し込み 市立図書館(☎059-0012 中央町5丁目
問い合わせ 21-1・☎4324)

春の登別クリーン作戦を行います

- ▶日時 4月20日(日) 8時～9時(少雨決行、雨天の場合4月27日(日)に延期)
- ▶集積場所 9時までに各ごみステーション
- ▶分別方法 燃やせるごみ、燃やせないごみの2分別(ペットボトルは燃やせるごみ、ビンと缶は燃やせないごみに分別)
- ▶収集 当日は、ボランティア袋に入れた燃やせないごみだけを収集します。燃やせるごみは、各地区の収集日に出してください。なお、家庭のごみは出さないでください。

守っていますか? 飼い主のマナー



春の訪れとともに、雪の中からペットのふんも見られるようになりました。もうすぐ期待を胸にかわいい新一年生が通学します。散歩中のペットのふんは、必ず持ち帰り、適正に処理しましょう。

また、散歩時のリードの長さに注意し、ほかの人に迷惑がかからないようにしましょう。

野犬掃とうを行います

犬を放し飼いにしていると、野犬とみなし捕獲します。飼い主の方は、必ず犬をけい留して、首輪、鎖、けい留杭などの点検を行ってください。

▶期間 4月1日(火)～6月30日(月)

犬を飼うときは、 市に届け出をしてください

生後91日以上の子犬を飼うときは登録(飼い主の名前・住所、犬の名前・種類など)が必要です。また、犬が死んだとき、飼い主が変更になったとき、住所が変わったときは届け出が必要です。

※飼い犬が行方不明になったときは、室蘭警察署、室蘭保健所、市で保護している場合がありますので、お問い合わせください。

環境を守ろう! 子どもたちからのメッセージ

- どこ見ても きれいな町と 言われたい
おおさか の 大坂 乃愛さん(鷺別小4年生)
- いい環境 未来の子どもに バトンタッチ
おはた ちなつ 小幡 千夏さん(若草小4年生)
- CO₂ Cを取って O₂に
たにかみ ようすけ 谷上 洋佑君(富岸小6年生)
- かんたんに すてるまえに リサイクル
かつま りゅうや 勝間 竜矢君(青葉小4年生)
- これからは 地球の健康 考えよう
さいとう あやか 斎藤 綺華さん(幌別小5年生)
- 大好きな このまちのため リサイクル
はしもと あやな 橋本 彩菜さん(幌別東小4年生)
- 登別 自然の町と お湯の町
やの まい子 矢野 輝一君(登別小4年生)

野焼きはやめましょう!

野外や家庭用小型焼却炉でのごみの焼却は、法律で禁止されています。

ごみは、正しく分別してごみステーションに出すか、専門業者に委託するなどして、適正に処理しましょう。

し尿収集方法が変わります

4月から、次の区域が臨時収集区域となります。お住まいの方は直接電話でお申し込みください。

- ▶臨時収集区域 登別港町、幸町、新栄町、千歳町1～3丁目、新川町、桜木町、緑町、青葉町
- ▶申し込み 5日程度の余裕をみて電話で(株)東洋興業(☎2935)

指定ごみ袋とごみ処理券を 取り扱わなくなったお店

◎(株)丸平 平塚商店(登別温泉町76)

クリーンチケットを 取り扱わなくなったお店

◎しお薬局(登別東町2丁目43-2)

5月の粗大ごみ収集

地区名	収集日	申込期間
美園町1～3丁目	5月5日(月)～5月10日(土)	4月21日(月)～5月2日(金)
富岸町	5月12日(月)～5月17日(土)	4月28日(月)～5月9日(金)
若草町3・4丁目	5月19日(月)～5月24日(土)	5月7日(水)～5月16日(金)
若草町5・6丁目、上鷺別町、新生町5・6丁目	5月26日(月)～5月31日(土)	5月12日(月)～5月23日(金)

※粗大ごみの収集は、電話で受け付けしています。
 ※粗大ごみは、1品ごとにごみ処理券(1枚160円)を張って出してください(1回につき5品まで)。
 ※粗大ごみの収集日は、『家庭ごみ収集カレンダー』にも掲載しています。また、今後の『広報のぼりべつ』でもお知らせします。

申し込み 申込期間(土・日曜日、祝日を除く)の9時～17時に電話で(有)登和清掃(☎0200)

※電話番号のおかけ間違いのないように、十分注意してください。

あらためて 家庭ごみ収集カレンダーを配布します

広報のぼりべつ3月号に折り込みました、黄色の用紙の『家庭ごみ収集カレンダー』に誤りがありました。

新しく桃色の用紙で『家庭ごみ収集カレンダー』を作成し、今月号に折り込みましたので、こちらをご活用ください。

子育て支援センターからのお知らせ

移動子育て支援センターを開設します

- ▶日時 4月9日(水) 10時～12時
 - ▶場所 鷺別公民館
 - ▶対象 市内に居住する小学校入学前のお子さんとその保護者
 - ▶内容 絵本や遊具を使った自由遊びなど
 - ▶持ち物 上靴(子ども・保護者とも)
- ※直接会場にお越しください。
※駐車場があります。
- ▶問い合わせ 中央子育て支援センター

お父さんと遊ぼう

- ▶日時 4月12日(土) 10時～12時
 - ▶場所 登別子育て支援センター
 - ▶対象 市内に居住する小学校入学前のお子さんとお父さん
 - ▶内容 絵本と遊具を使った自由遊びなど
- ※直接会場にお越しください。
※駐車場があります。
- ▶問い合わせ 登別子育て支援センター



『あそびの広場』に参加しませんか

▶開催日・対象・内容

区分	1歳児グループ	2歳児グループ
開催日	5月13日(火)から6月10日(火)までの毎週火曜日(5回)	5月15日(木)から6月12日(木)までの毎週木曜日(5回)
対象	市内に居住する1歳6カ月～2歳5カ月のお子さんとその保護者	市内に居住する2歳6カ月～3歳6カ月のお子さんとその保護者
内容	手遊び、運動遊び、製作など	手遊び、運動遊び、戸外遊び、製作など

- ▶時間 10時～12時
 - ▶場所 中央子育て支援センター
 - ▶定員 各10組程度(申込順)
 - ▶参加料 無料
 - ▶申し込み 4月21日(月)から24日(木)までに電話(9時～17時)で中央子育て支援センター
- ※初めて参加する親子を優先します。

申し込み・問い合わせ

中央子育て支援センター (☎⁸¹ 3 7 1 5)
登別子育て支援センター (☎⁸⁰ 2 7 7 2)

郷土資料館からのお知らせ

申し込み・問い合わせ (☎⁸⁸ 1 3 3 9)

大空を泳ぐこいのぼりと五月人形展

5月5日の『こどもの日』を前に、郷土資料館では、約70匹のこいのぼりを掲げます。春風を受けながら大空を泳ぐ姿をぜひご覧ください。

また、五月人形を展示しています。

- ▶期間 4月1日(火)～5月5日(月)
 - ▶場所 郷土資料館
 - ▶入館料 小・中学生60円、高校生以上190円
- ※4月17日(木)～5月5日(月)は、小・中学生の入館料は無料です。



べこもちづくりとお話の会

- ▶日時 4月26日(土) 9時30分～12時
 - ▶場所 郷土資料館
 - ▶対象 小学生以上の方
 - ▶定員 20人(申込順)
 - ▶参加料 150円
- ※高校生以上は、別途入館料190円がかかります。
- ▶持ち物 上靴、エプロン、三角きん、手ふき、持ち帰り用の容器
 - ▶申し込み 4月10日(木)から電話(10時～17時)で、お申し込みください

包丁とぎ体験

- ▶日時 4月19日(土) 10時～12時
 - ▶場所 文化伝承館(郷土資料館横)
 - ▶対象 小学5年生以上の方
 - ▶定員 30人(申込順)
 - ▶参加料 無料
- ※高校生以上は、別途入館料190円がかかります。
- ▶持ち物 自宅で使用している包丁2・3丁程度
 - ※包丁はケースに入れるか、布に包むなどしてください。
 - ▶申し込み 電話(10時～17時)でお申し込みください

毎週月曜日と4月30日(水)は休館日です

らくあ水泳教室の参加者を募集します

▼対象 平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれで、市内に居住または通園されている幼児とその保護者

▼期間 5月9日(金)～6月27日(金)の毎週金曜日(全8回)

▼時間 16時～17時

▼内容 水なれ、水遊び

▼定員 15組(抽選)

※抽選は4月18日(金)15時から市民プールで行います。抽選後、参加者を対象に説明会を開催します。

▼参加料 月額3千円(スポーツ安全保険料を含む)

※別途入館料がかかります。

▼申し込み 4月6日(日)～11日(金)の10時～20時に電話で市民プール「らくあ」(☎5588)

会員になって

どん亀座『キマグレ・サーカス』を鑑賞しませんか

登別子ども劇場は、児童劇などの鑑賞や地域の中での子育て活動を行っています。一緒に活動しませんか。

▼会費(4歳以上) 入会金200円、月額1千円

◎どん亀座『キマグレ・サーカス』

▼日時 5月12日(月) 18時30分

▼場所 市民会館中ホール

▼対象 会員のみ(当日入会可)
▼申し込み 月・火・金曜日の10時～13時に登別子ども劇場事務局(☎2511)

パソコン講習会を開催します

～NPO法人シニアネットいぶり主催～
▼コース名・日時・内容・受講料

コース名	日時	内容	受講料
パソコン入門コース	第1水曜日 13時～16時	パソコンの基礎知識、ウィンドウズ(Vista)の操作など	各3,000円
	第2水曜日 13時～16時	ワード2007の基本操作、保存の仕方	
	第3水曜日 13時～16時	インターネット Explorer 7の使い方、お気に入り・履歴の使い方など	
	第4水曜日 13時～16時	電子メールの使い方、アドレス帳の作成など	
	第3日曜日 13時～16時	エクセル2007の基本操作	
パソコンの便利な活用コース	第2火曜日 13時～14時30分	ブログ・ホームページを作ろう	1,500円
パソコン相談室	第1・3火曜日 13時～15時	疑問や問題点が解決できるように一緒に考えます	無料

▼場所 地域情報センターピピピ
▼対象 パソコン入門コースはウィンドウズVistaのパソコンを持参できる方

▼定員 各6人(申込順)

▼申し込み 電話またはファクスで
工藤さん(☎・FAX 2726)

平成19年度 交通安全標語優秀作品

最優秀賞(登別市長賞)

ベルト締め 慣れた道ほど 気を締めて
能崎 勉さん

受賞者紹介

安全確認を必ず行うという能崎さんは、免許を取得してから46年間無事故で、77歳の今でも元気に車を運転をしています。

能崎さんは受賞作品について、「慣れた道ほど気が緩みやすく、事故を起こしやすいものです。運転するときには、シートベルトと気をしっかり引き締めることが大切だと呼び掛けるために作りました」と話していました。



交通安全一〇〇〇

交通安全に対する国民のさらなる意識の向上を図るため、新たな国民運動として『交通事故死ゼロを目指す日』が制定されました。

一人一人が、交通ルールとマナーを守り、交通事故には十分注意しましょう。

▶交通事故死ゼロを目指す日 4月10日(木)

日本工学院北海道専門学校だより
問い合わせ ☎0888

『卒業制作展・作品展示会in札幌駅!』を開催しました

3月1日・2日にJR札幌駅構内で、マルチメディア科25期生による卒業制作・作品展示会を行いました。

今年の作品は例年以上にハイレベルなものが多く、訪れた多くの方に喜ばれました。また、これまでマルチメディア科が多くの企業から依頼を受けて制作に当たった作品や、『授業内容紹介コーナー』なども設けました。来年以降は、ぜひ、地元の方々にもお見せできる機会をつくりたいと思います。



4月の体験入学のご案内

▶日時 4月26日(土) 11時00分～15時30分

▶内容 各学科・コースの学生生活・将来の仕事がよく分かる内容で実施します

▶申し込み 入学広報室(☎0120-666-965・ホームページ: <http://www.nkhs.ac.jp/>)

岡志別の森運動公園と川上公園野球場がオープンします

▼施設名・利用期間・利用時間

施設名		利用期間(予定)	利用時間	
岡志別の森運動公園	テニスコート	4月10日(木)～10月31日(金)	4月	9時～17時
			5月～10月	6時～21時
	パークゴルフ場	4月13日(日)～10月31日(金)	4月	8時～18時
			5月	7時～18時
			6月～9月	7時～19時
	野球場	5月1日(木)～10月31日(金)	10月	7時～17時
5月			6時～18時	
川上公園野球場			6月～9月	5時～19時
			10月	6時～17時

※天候により利用できない場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 岡志別の森運動公園
管理事務所 (☎02525)

若山浄化センターパークゴルフ場が5月1日(木)にオープンします

▼利用期間(予定) 5月1日(木)～11月中旬

※天候により利用できない場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

▼利用時間 9時～17時

▼対象 市内に居住、または通勤・通学する方

▼使用料 無料
※クラブやボールは各自でご持参ください。

▼問い合わせ 若山浄化センターパークゴルフ場同好会・渡辺さん (☎01885)

第33回登子連こいのぼりマラソン大会の参加者を募集します

▼日時 5月5日(月) 受け付け9時、スタート10時

▼集合場所 市菅陸上競技場

▼コース 3キ、5キ、7キ

▼参加料 小・中学生500円、高校生以上1千円(当日持参)

▼申込方法 4月25日(金)までに市民会館や各支所、各学校に備え付けの申込用紙によりお申し込みください

▼問い合わせ 渡辺さん (☎0724)

鉾山ショート・ショートを開催します

ふおれすと鉾山のスタッフによる1時間程度のガイドウォーキングを行います。

▼日時 4月15日(火)・17日(木)・22日(火)・24日(木) 10時～11時

▼場所 ふおれすと鉾山

▼対象 18歳以上の方

▼参加料 無料
▼持ち物 野外活動ができる服装、防寒着、手袋、帽子など

▼申し込み ふおれすと鉾山 (☎02569)

のぼりべつ文化交流館『カント・レラ』が

4月1日(火)にオープンします

縄文体験学習や昨年発掘調査を行った富岸川右岸遺跡の特別展などを

企画しています。貸館もご利用ください。

▼利用期間・時間 4月～10月 時～17時、11月 10時～16時

▼休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、12月3月(冬季休館)

※ゴールデンウィーク期間中の休館日は32ページをご覧ください。

▼入館料 無料(貸館は有料)

▼問い合わせ のぼりべつ文化交流館『カント・レラ』 (☎02069)

亀田記念公園管理事務所からのお知らせ

若草中央公園テニスコートを開放します

若草中央公園内のテニスコート(2面)を開放します。テニスコートに備え付けの使用簿に氏名などを記入の上、ご利用ください。10人以上の団体に利用する場合は、4月20日(日)までに亀田記念公園管理事務所に必要書類を添えてお申し込みください。

▶必要書類 サークル名や代表者名、会員名簿、サークルの活動状況が分かるもの

▶開放期間

一般…4月18日(金)～11月9日(日)、団体…5月1日(木)～11月9日(日)

さくら祭りを開催します

▶日時 5月9日(金)～11日(日) 10時～15時

▶場所 亀田記念公園多目的広場

▶内容 焼き鳥、焼きそば、ゲーム、フリーマーケット(10・11日のみ)ほか

※園芸市を5月1日(木)から18日(日)まで開催します。

フリーマーケットの出店者を募集します

▶日時 5月10日(土)・11日(日) 10時～15時

▶場所 亀田記念公園多目的広場

▶出店数 40区画(申込順)

▶参加料 1区画(2×3区)500円



申し込み
問い合わせ

亀田記念公園管理事務所 (☎062511)

会員募集

育児サークル『ひよこランド』

- ▶活動日 毎週木曜日 10時～12時
- ▶場所 老人憩の家『新寿の家』（ポスフル登別店内）
- ▶対象 1歳から就学前のお子さんとその保護者
- ▶会費 月額500円、スポーツ傷害保険年額500円
- ▶問い合わせ 後藤さん（☎3582）、または山内さん（☎6568）

エアロビクスサークル^{イン}登別

- ▶活動日 毎週火曜日 14時30分～、18時40分～
- ▶場所 総合体育館、しんた21
- ▶会費 月額4,000円
- ▶問い合わせ 大森さん（☎090-8705-2884）

ハワイアンフラ『モエリピネ』

▶教室名・活動日・場所

教室名	活動日	場 所
幌別教室	第1・2・3水曜日 13時～、15時～	市民会館
鷺別教室	第1・2・3火曜日 13時45分～	鷺別公民館

- ▶会費 月額2,500円、そのほか会館使用料など
- ▶問い合わせ 幌別教室・前田さん（☎1236）、鷺別教室・相内さん（☎6736）

広報のぼりべつに掲載する 広告（有料）を募集します

地元商工業者の育成や振興、市の財源確保を目的に、皆さんに生活情報を提供する広告（有料）を募集しています。

広告の掲載にあたっては、市内に本・支店、営業所などがあり、公共性の高いものを優先します。

▶広告の寸法 1枠当たり縦5.5㍍、横8.3㍍

▶広告料金 18,900円（税込み）

※『登別市広報のぼりべつ広告掲載要綱』をホームページ（<http://www.city.noboribetsu.lg.jp>）に掲載しています。

※詳しくはお問い合わせください。



問い合わせ
情報推進グループ（☎6586）

ゴールデンウィークの業務内容（4/26±～5/10±）

休み

施設名	4月					5月									
	26日(土)	27日(日)	28日(月)	29日(火)	30日(水)	1日(木)	2日(金)	3日(土)	4日(日)	5日(月)	6日(火)	7日(水)	8日(木)	9日(金)	10日(土)
市役所本庁舎、各支所、クラシカルセンター（研修室・市民見学コース）、のぞみ園															
地域情報センター『PIP』															
市立図書館															
郷土資料館、のぼりべつ文化交流館、老人福祉センター、鉄南ふれあいセンター															
しんた21各室貸館		9時～17時		9時～17時				9時～17時							
ふおれすと鉱山															

※次の施設は休みません。

市民プール、クラシカルセンター（市民ギャラリー・再生品展示室）、岡志別の森運動公園（野球場・パークゴルフ場・テニスコート）、市民会館、総合体育館、鷺別公民館、登別公民館、登別温泉公民館、登別温泉ふれあいセンター、各青少年会館、婦人センター、労働福祉センター、若草つどいセンター、川上公園野球場



「自転車は歩道を走るもの」という誤った認識で事故を起こしたら、重大な罪になりますよ。

ただ、現実には車道は危険な所も多いので、歩道の走行が黙認されているらしいです。それでも、歩道を通行させてもらっているという意識を持って、少なくとも歩道を歩いている人をベルでどかして通行するよくな行為は慎んでもらいたいものです。

昨年、歩道を歩いていると後ろからベルを鳴らして自転車が勢いよく走ってきました。間一髪で避けましたが、ぶつかっていたら大けがをするところでした。

歩道をわが者顔で走る自転車をよく見掛けますが、本来自転車は軽車両に含まれるので、車道を走るものだと交通指導員の方に教えてもらいました。

そろそろ自転車に乗れる季節になってきました。でも一つだけ気になることがあります。それは、自転車の危険運転です。

自転車は軽車両ですよ



楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを情報推進グループへ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話しはご遠慮ください。

情報推進グループ
 ☎ 05 6586
 FAX 05 1108
 Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp

中央町6-11

(登別東町・主婦)

メタボリック シンドロームについて

最近テレビなどでメタボリックシンドロームという言葉が耳にする。流行語にもなっているメタボだが、厚生労働者のホームページを調べると、内臓脂肪の蓄積により腹囲が男性で85センチ以上で、高血糖、高血圧、高脂血症のうち2つ以上が当てはまる状態のことをメタボというらしい。メタボになると、脳卒中や心筋梗塞など動脈硬化系の疾患や糖尿病など生活習慣病になるリスクが高まるので、しきりにメタボ解消が叫ばれているらしい。

最近、おなかが出始めてきたので気になって測ってみると、腹囲が90センチに突入していた。血糖値などは分からないが、メタボ該当者なのかもしれない。

冬はもともと太りやすい季節だが、そういうえば最近市民プールにも行かなくなっていた。暖かくなってきたので、少し散歩でも始めようかと考えている。

(若草町のメタボ該当者)

不用品ダイヤル市

お申し込み・お問い合わせは
 登別消費者協会 (☎05 8 3 0 7)

火～金曜日(祝日を除く) 10:00～16:00

- ※お申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。
- ※継続希望の場合は、再度お申し込みください。
- ※宝飾品は受け付けしません。

ゆずります(売ります)

- ミルミキサー ●ピアノ ●ジューサー(手動式) ●パイプベッド ●琴 ●チャイルドシート ●角型円筒式石油ストーブ ●五月人形(3段飾り) ●エレクトーン ●ベビーベッド ●ホットカーペット ●電気治療器 ●ベッドスプリングマット(シングル) ●ひな人形(7段飾り) ●電磁調理器 ●加湿器 ●電気ポット ●ステッパー(運動器具) ●パソコン用机 ●食器棚(高さ180センチ×幅88センチ) ●自転車(小学4・5年生用) ●補助輪付き自転車(4・5歳用)

ゆずってください(買います)

- ミキサー ●漢詩(紀行文など)朗読のDVD ●剣道防具一式(胴着・はかま含む、小学校高学年用・大人用) ●家庭用テレビゲーム機 ●食器棚 ●げた箱 ●パソコン ●大正琴 ●もちつき器(みそ羽根付) ●フィギュアスケート(19センチ・22センチ) ●足踏みミシン ●図工マット ●学生会用具一式(小学生用) ●書道用具一式(小学生用) ●刈払機(エンジン式) ●大型犬用ケージ ●すり鉢

ほん

今月の新着図書

市立図書館
 ☎05 4324

・平成大家族



中島 京子 著
 72歳の元歯科医・緋田龍太郎が、妻と妻の母、ひきこもりの長男と暮らす家に、事業に失敗した長女一家、離婚した妊婦の次女が戻ってきて…。家族それぞれの想いをつづる連作長編。

・母に歌う子守唄その後



落合 恵子 著
 花いっぱいにして、母を見送った。7年の介護は、衝突と憤りと、そして、不思議に穏やかな充実の日々だった…。介護する人、される人、医療にかかわる人へ送る、介護日誌第2弾。

このほかに新しく入った本

- ◇永遠の故郷一夜 吉田 秀和 編
- ◇天璋院篤姫 徳永 和喜 著
- ◇公認会計士VS特捜検察 細野 祐二 著
- ◇ひきこもりの若者と生きる 安達 俊子 著
- ◇天井はまぐり鮎ぎょうざ 池部 良 著
- ◇山からの贈り物 田部井淳子 著
- ◇戦場から生きのびて イシメール・ベア 著
- ◇日本の10大新宗教 島田 裕巳 著

※図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

40歳以上の国民健康保険加入者の皆さんへ 新しい健康診査が始まります ～受診の開始は6月を予定しています～

市は、医療制度改革に伴い、これまで実施していた『基本健康診査』を終了し、今年度からは国民健康保険に加入している40歳以上の方を対象にした『特定健康診査』を行います。

◎特定健康診査とは

これまでの基本健康診査は、病気の早期発見・治療を目的に行ってきましたが、特定健康診査では病気の予防を重視し、特に糖尿病などの生活習慣病の原因と言われる『メタボリックシンドローム』に着目し、この病気になる可能性の高い方も含めて、生活改善の指導を行うものです。

◎この特定健康診査を受けるには

『特定健康診査受診券』を郵送（5月中旬を予定）しますので、郵送された受診券と保険証を指定の医療機関の受付に提示し、受診してください。受診料は無料です。

※65歳以上の方で介護保険の要介護や要支援の認定を受けていない方は、生活機能の低下をチェックする『生活機能評価』を、特定健康診査と併せて受診してください。介護保険証と一緒に医療機関の受付に提示してください（無料）。

後期高齢者医療制度加入者の皆さんへ 健康診査が始まります ～受診の開始は6月を予定しています～

市は、北海道後期高齢者医療広域連合の委託を受けて、後期高齢者医療制度に加入している方を対象にした健康診査を行います。定期的に健康診査を受けて、生活習慣病の早期発見などに役立てましょう。

◎健康診査を受けるには

『健康診査受診券』を郵送（5月中旬を予定）しますので、郵送された受診券と保険証を指定の医療機関の受付に提示し、受診してください。受診料は無料です。

※介護保険の要介護や要支援の認定を受けていない方は、生活機能の低下をチェックする『生活機能評価』を、併せて受診してください。介護保険証と一緒に医療機関の受付に提示してください（無料）。

問い合わせ
国保・年金グループ
(☎05 1771)

と な り ま ち … ホ ッ ト ラ ン

白老町

歴史と文化のまちPR展示事業 『わが家・わたしの宝物展』

自慢の宝物が勢ぞろい。必見です！ぜひお越しください。

▶期間 4月13日(日)まで

▶時間 9時30分～16時30分

▶場所 仙台藩白老元陣屋資料館（白老町陣屋町681）

▶内容 個人的に大切な思い出の品や、昔よく遊んだおもちゃなどを町民の方からお預かりし展示します

▶入館料 小・中学生130円、高校生以上260円

▶問い合わせ 仙台藩白老元陣屋資料館（☎0144-2666）

室蘭市

4月25日(金) 室蘭水族館がオープン

▶開館時間 9時30分～16時30分

▶入館料 大人300円（中学生以下と70歳以上の方は無料）

※1,000円で何度でも利用できる、お得な年間パスポートもあります。

◎フンボルトペンギンの行進

11時と15時に予定

◎魚や海獣たちの『ごはんの時間』

アザラシのおねだりする姿やエサに夢中の魚たちをお楽しみください。時間は館内の掲示板で確認ください。

◎アザラシの散歩（時間未定）

▶問い合わせ 室蘭水族館（☎01638）

伊達市

家族そろって登山を楽しみませんか 有珠山山開き・安全祈願祭

今もなお白い噴煙を上げる有珠山。平成16年10月から長距離自然歩道の開通により、ロープウェイ山頂駅周辺と外輪山展望広場が結ばれて、有珠山の自然を身近に体験できるようになりました。

安全祈願のあとは、家族で登山をしながら雄大な景色を楽しんでみませんか。

▶日時 4月29日(火) 9時～

▶場所 有珠山登山道入口

▶問い合わせ 伊達市観光連盟（黎明観内 ☎0142-5567）